

ES-6000

ネットワークガイド

スキャナをネットワーク環境で利用する手順
について説明している取扱説明書です。

network scanner

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

はじめにお読みください

この取扱説明書は、開梱から取り込みまでの手順の流れを説明しています。

スタートアップガイド

スキャナをコンピュータと接続して、画像を取り込むまでの手順を説明しています。

ユーザーズガイド

スキャナビボタンの使い方・EPSON TWAIN Proの詳細・オプションの使用方法などについて説明しています。

付属のソフトウェアのご案内

この取扱説明書では、次の内容を説明しています。

- 付属のソフトウェアの紹介
- 付属のソフトウェアでのEPSON TWAIN Pro Networkの起動方法
- 付属のソフトウェアの使い方

ネットワークガイド（本書）

スキャナをネットワーク環境で利用する手順を説明しています。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

本書のご案内

詳しいもくじは次ページにあります。

スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みを説明しています

スキャナをネットワークで利用する仕組み

準備作業の手順を説明しています

準備作業

ネットワーク経由での取り込み手順を説明しています

ネットワーク経由での取り込み方

困ったときの対処方法を説明しています

困ったときは

74 ページに用語の解説があります。
不明な用語がありましたらご活用ください。

- 本文中のマークと表記について .. (4)

スキャナをネットワーク で利用する仕組み

- スキャナをネットワークで
利用する仕組み 2
 - 基本的な仕組み 2
 - PageManager Network Editionによる
応用 3
- 動作環境 4
 - 対応スキャナ 4
 - ネットワーク環境 4
 - EPSON Scan Server 5
 - EPSON TWAIN Pro Network 7
 - 画像データ容量について 8
 - スキャナサーバを早く解放するポイント 8

準備作業

- スキャナサーバの準備の流れ 10
- クライアントPCの準備の流れ 13
- TCP/IP設定 14
 - Windows95/98の場合 14
 - WindowsNT4.0の場合 16
 - WindowsNT3.51の場合 18
- ソフトウェアのインストール
(スキャナサーバ) 20
 - EPSON Scan Serverのインストール ... 22

- ソフトウェアのインストール
(クライアントPC) 26
 - スキャナサーバ側の準備 26
 - ソフトウェアのインストール 27
 - EPSON TWAIN Pro Networkの
インストール 28
 - PageManagerのインストール 32
 - PageManagerの設定 33

ネットワーク経由での 取り込み方

- EPSON Scan Serverの起動 38
 - アイコンモードの機能説明 39
 - ダイアログボックスモードの機能説明 ... 40
- EPSON TWAIN Pro Networkの
起動 42
- 簡単な取り込み方 45

困ったときは

- **トラブルが発生したら** 54
- **スキャナサーバのトラブル** 55
 - [EPSON Scan Serverの設定]
 - でのトラブル 55
 - EPSON Scan Server起動時のエラー ... 58
 - スキャナサーバ起動時のエラー 60
- **Windows95/98でSCSIボードが認識されないときは** 61
- **エラーメッセージ (クライアントPC)** 62
 - [EPSON TWAIN Pro Networkの設定]
 - でのエラー 62
 - EPSON TWAIN Pro Network
起動時のエラー 63
 - EPSON TWAIN Pro Network
使用時のエラー 65
- **画像取り込み時のトラブル** 67
 - EPSON TWAIN Pro Networkを
起動できない 67
 - エラーが出て画像を取り込めない 68
 - タイムアウト時間の設定 69
- **ソフトウェアの再インストール** .. 71
 - ソフトウェアの削除 71
 - 最新のソフトウェア入手方法 72

付録

- **用語解説** 74
 - 英数字 74
 - アイウエオ 76
- **索引** 79
 - 英数字 79
 - アイウエオ 79

本文中のマークと表記について

マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。
必ずお読みください。



ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと(操作)を記載しています。必ずお読みください。

商標等の表記

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version3.51 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版

— の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0 と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0 を総称する場合は [Windows]、複数の Windows を併記する場合は [Windows95/98/NT4.0] のように、Windows の表記を省略することがあります。

PageManager は New Soft, Inc. の商標です。

Adobe、Adobe Photoshop、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の各国での商標または登録商標です。

[Adobe Photoshop] および [Adobe Acrobat Reader] は Adobe Systems Incorporated の著作物であり、これらにかかる著作権その他の権利はすべて Adobe Systems Incorporated に帰属します。

PC-9801/9821 シリーズおよび PC98-NX シリーズは日本電気株式会社の商標です。

IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、WindowsNT および Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

スキャナをネットワークで利用する仕組み

ここでは、スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みについて説明しています。

- スキャナをネットワークで利用する仕組み P.2
- 動作環境..... P.4

スキャナをネットワークで利用する仕組み

まず、スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みについて説明します。仕組みをご理解頂いた上で、準備作業に進んでください。

基本的な仕組み

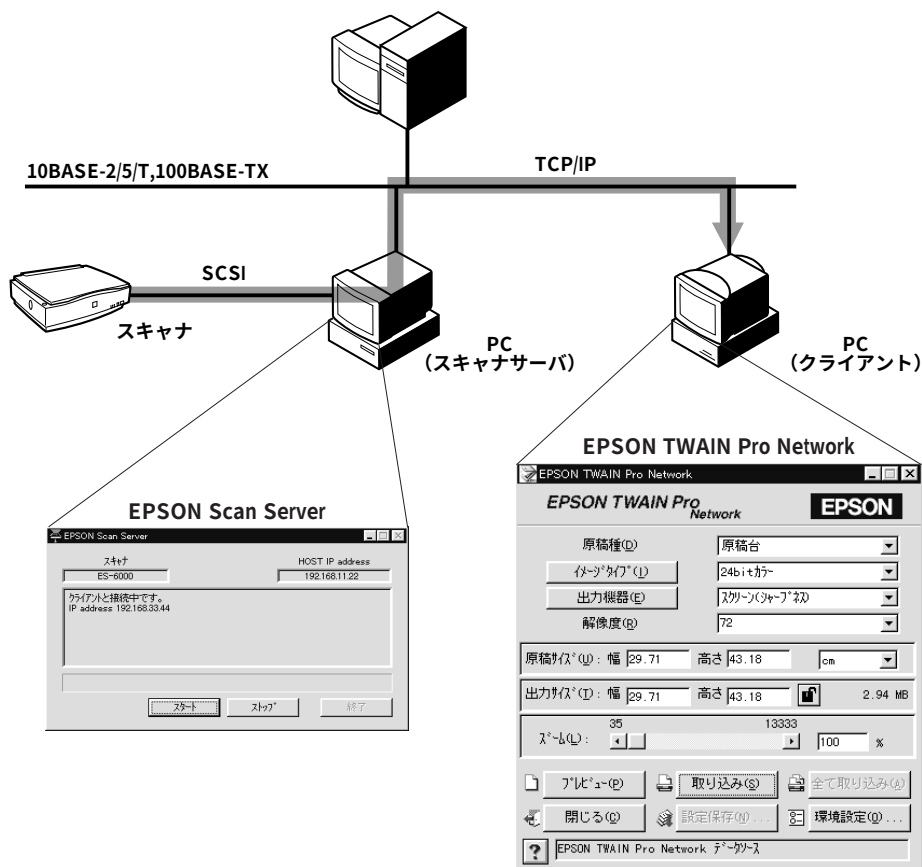
スキャナをネットワーク環境で利用するには、2つのソフトウェアが必要になります。

① EPSON Scan Server (本製品に付属)

スキャナを SCSI 接続した PC にインストールします。このソフトウェアを起動すると、スキャナをネットワーク上の他の PC で利用できるようになります。

② EPSON TWAIN Pro Network (本製品に付属)

スキャナを利用したい PC にインストールします。その PC で TWAIN 対応ソフト (本製品に付属) を使って EPSON TWAIN Pro Network を呼び出せば、スキャナからネットワーク経由で画像を取り込むことができますようになります。



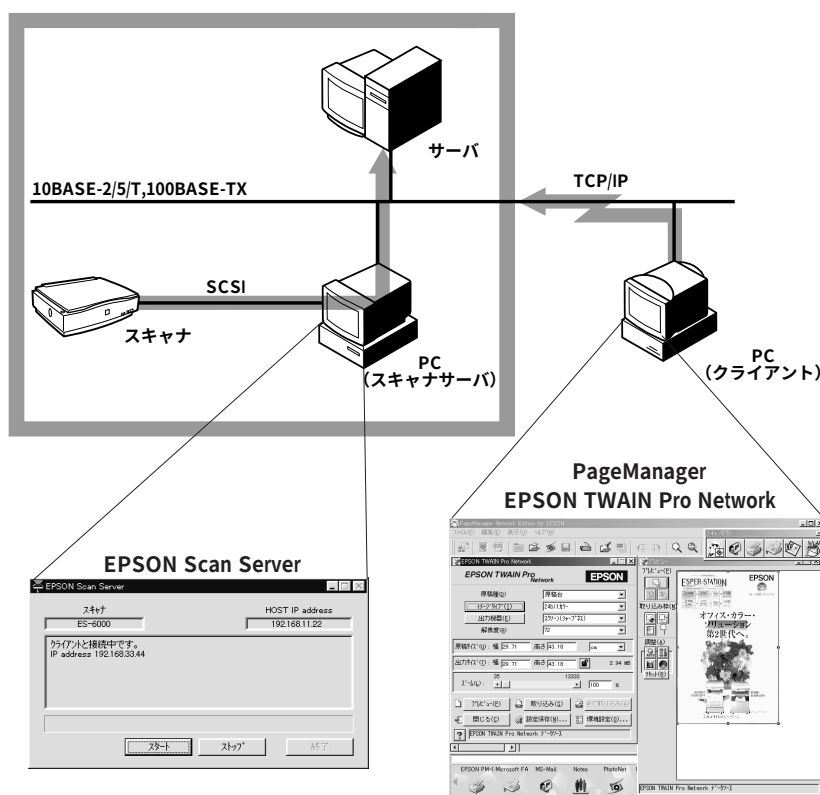
既にネットワーク環境を構築済みの場合は、前記のソフトウェアをインストールするだけでご利用いただけます。またネットワーク環境が未構築の場合でも、サーバ専用機の導入などの複雑な作業は必要ありませんので、比較的簡単に導入いただけます（ただしTCP/IPの設定などが必要になります。詳細は10ページをご覧ください）。

本書では、スキャナをSCSI接続したPCを「スキャナサーバ」、スキャナを共有する他のPCを「クライアントPC」と呼びます。

PageManager Network Editionによる応用

TWAIN 対応ソフトに、付属のソフトウェア「PageManager Network Edition（以降 PageManager）」を使用すると、取り込んだ画像を任意のフォルダに自動的に保存することができます。

保存先は、PageManagerを起動しているPCはもちろん、アクセス権のあるネットワーク上のPC（サーバや他のクライアントPC など）を指定することもできます。取り込んだ画像をサーバに保存すれば、ネットワークのユーザーが共有することができます。



動作環境

スキャナをネットワークで利用するには、次の環境が必要です。

対応スキャナ

ES-6000

ネットワーク環境

ネットワーク環境の説明については、ネットワーク管理者の方がお読みください。

- スキャナサーバ (EPSON Scan Server) とクライアント PC (EPSON TWAIN Pro Network) は TCP/IP プロトコルで通信するため、双方に IP アドレスが必要です。(EPSON Scan Server は DHCP に対応しています。ただし DHCP では IP アドレスが自動的に割り当てられるため、クライアント PC で EPSON TWAIN Pro Network を使用する際、スキャナサーバに割り当てられた IP アドレスを都度指定し直す必要があります。IP アドレスが頻繁に変わると不便ですので、スキャナサーバは DHCP による自動取得をせず、個別に IP アドレスを設定することをおすすめします)
- ネットワーク接続は 10BASE-2/5/T、100BASE-TX のいずれの形態でも可能ですが、100BASE-TX の高速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをおすすめします。ネットワークが高速であるほど画像取り込みが高速になり、またスキャナサーバの解放が早くなります。(100BASE-TX 専用 HUB を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。)
- 高解像度の画像データを取り込むと、膨大な量のデータがネットワーク上を流れます(8 ページ参照)。必要に応じて、スキャナを共有する PC のセグメントを他のセグメントと分けるなど、スキャナの使用頻度やデータ容量にあわせたネットワーク環境にしてください。
- スキャナ (サーバ) とクライアント PC は、同一セグメント内での使用をおすすめします。(セグメントを越えて利用することもできますが、ネットワーク環境やデータ容量によってはネットワークの負荷が増加し、不具合が起こる可能性があります。)

EPSON Scan Server

EPSON Scan Server の動作環境は次の通りです。

対応機種	DOS/V 機 (IBM PC/AT 互換機)、PC-98 シリーズ	
CPU	スキャナサーバの CPU の処理速度が速いほど、画像取り込みも速くなります。できるだけ処理速度が速い CPU を搭載した PC をお使いください。 スキャナサーバ専用機として使用する場合は、Intel Pentium 以上。他の作業にも使用する場合は、200MHz 以上の高速な CPU 搭載機を強く推奨します。	
OS	Windows95/98、WindowsNT3.51/4.0 Server/Workstation (日本語版のみ。Windows3.1 は使用できません) なお、SCSI ボード (ドライバ) の組み込み作業は WindowsNT より Windows95/98 の方が簡単ですので (プラグ & プレイ対応のため)、Windows95/98 での使用をおすすめします。	
表示	解像度	640 × 480 ドット以上
	色数	256 色以上
メモリ	クライアント PC で画像を取り込む際、一時的にスキャナサーバのメモリを使用します (データが通過するのみで、蓄積はされません)。画像データ容量にもよりますが、メモリ容量は多いほど有利なため 64MB 以上を推奨します。	
ハードディスク	基本的に使用しませんが、メモリ容量が少ない場合は一時的に使用される場合があります。	
ネットワークボード	PC メーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること	
プロトコル	TCP/IP プロトコルが組み込まれ、IP アドレスが設定されていること	
SCSI ボード	エプソン推奨の SCSI ボードを使用し、スキャナが正しく接続されていること	

スキャナ共有中の並列での作業について

クライアントPCで画像を取り込んでいる間、スキャナサーバでは他の作業（ワープロなど）を行うことができます。ただしクライアントPCで画像を取り込む際はスキャナサーバのCPUパワーを消費するため、スキャナサーバにはできるだけ処理速度が速いCPUを搭載したPCをお使いください。

取り込む画像のデータ容量にもよりますが、スキャナサーバが非力な場合は取り込み時間が遅くなったり、またスキャナサーバで使用している他のソフトウェアの応答速度が遅くなる場合があります。

スキャナサーバでの画像取り込みについて

スキャナサーバで、スキャナから直接画像を取り込みたい場合は、EPSON Scan Serverに加えて、EPSON TWAIN Pro Network および TWAIN 対応ソフト（PageManager など）をインストールしてください。

なお、EPSON TWAIN Proでも画像を取り込むことができますが、EPSON TWAIN Proの使用中は、同一スキャナに対してEPSON Scan Serverを起動することはできません（スキャナをネットワーク利用できません）。そのため、EPSON TWAIN Pro Network の使用をおすすめします。

- EPSON TWAIN ProとEPSON TWAIN Pro Networkは、インストール後の設定などが若干異なりますが、TWAIN起動後の操作方法（取り込み手順）はまったく同じです。
- スキャナサーバにEPSON TWAIN ProおよびPageManagerをインストールした場合は、スキャナビボタンを使用しての取り込みができます。ただしEPSON Scan Serverを起動している間は、スキャナビボタンを使用してスキャナサーバに画像を取り込むことはできません。（スキャナサーバに、スキャナビボタンを装備した他のEPSON製スキャナをデ이지チェーンしている場合も同様です）

EPSON TWAIN Pro Network

EPSON TWAIN Pro Network を使用しての画像取り込みに必要な環境は次の通りです。

対応機種	DOS/V 機 (IBM PC/AT 互換機)、PC-98 シリーズ	
CPU	Intel Pentium 以上を推奨	
OS	Windows95/98、WindowsNT3.51/4.0 Workstation (日本語版のみ。WindowsNT Server および Windows3.1 は使用できません。また Windows95 でも、16bit 版の TWAIN 対応ソフトは使用できません)	
表示	解像度	640 × 480 ドット以上 (1024 × 768 ドット以上を推奨)
	色数	High Color (16 ビット) 以上 (True Color (32 ビット) を推奨) ※256色表示になっている場合、表示解像度を下げる (例: 1024 × 768 → 800 × 600) と、High Color で表示できるようになります。
メモリ	カラー原稿の取り込みでは、64MB 以上を推奨します。メモリ容量は、多いほど有利です。	
ハードディスク	必要な容量は画像データによります。次ページに、画像データ容量の目安を記載していますので参考にしてください。	
プロトコル	TCP/IP プロトコルが組み込まれ、IP アドレスが設定されていること	
ネットワークボード	PC メーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること	

画像データ容量について

画像取り込み時の解像度などの設定によっては、膨大な量のデータがネットワーク上を流れてしまいます。そのため、取り込む画像の用途に合わせて、適切な解像度で取り込んでください。解像度設定の目安は次ページの通りです。

取り込む画像の用途	解像度	容量の目安（非圧縮）
ディスプレイ表示用途のみ	72dpi	1024 × 768 ドット、 24bit カラーで約 2.2MB
EPSON MJ シリーズでの スーパーファイン印刷	240dpi	A4、24bit カラーで約 16MB
EPSON PM シリーズでの スーパーファイン印刷	360dpi	A4、24bit カラーで約 36MB
カラーレーザープリンタでの印刷	200dpi	A4、24bit カラーで約 11MB
モノクロレーザープリンタでの印刷	200dpi	A4、8bit グレーで約 3.7MB
文字原稿の認識（OCR）	400dpi	A4、モノクロで約 1.8MB

備考／ご注意

- A3 の場合は、画像にもよりますが、基本的には A4 の倍の容量になります。
- 取り込む画像の容量の目安は、EPSON TWAIN Pro Network の [出力サイズ] 項目で確認することができます。
- ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の 2 倍以上の空き容量がないと、取り込むことはできません。
- 大きな画像データを取り込む必要がある場合は、ネットワークユーザー数（ネットワークの負荷）が少ない時に行うなどの配慮をしてください。

スキャナサーバを早く解放するポイント

スキャナサーバの解放および、画像取り込みの速度を早くするポイントは次の通りです。

- ・取り込み時の解像度設定を不必要に上げないこと
- ・クライアント PC のメモリ容量が多いこと
- ・ネットワークのデータ伝送速度が速く、負荷が軽いこと
- ・スキャナサーバの CPU のクロック周波数が速いこと
- ・クライアント PC のハードディスク空き容量が多いこと
- ・スキャナサーバのメモリ容量が多いこと

準備作業

ここでは、ネットワーク機能を利用するための準備作業について説明しています。

- スキャナサーバの準備の流れ P.10
- クライアント PC の準備の流れ P.13
- TCP/IP 設定 P.14
- ソフトウェアのインストール（スキャナサーバ）... P.20
- ソフトウェアのインストール（クライアント PC）... P.26

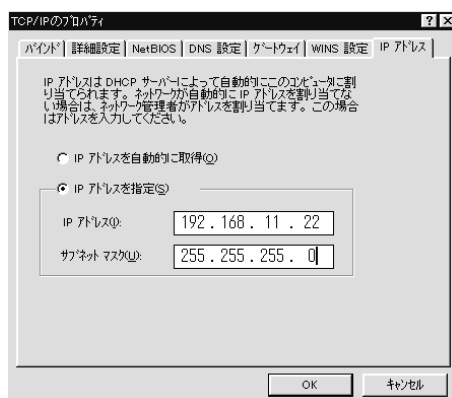
スキャナサーバの準備の流れ

スキャナサーバでの準備作業の流れを説明します。まず流れを把握して頂き、それぞれの参照先に従って作業を進めてください。

① TCP/IP 設定

まず、TCP/IP プロトコルを組み込む必要があります。TCP/IP は、スキャナサーバとクライアント PC が通信するために必要です。

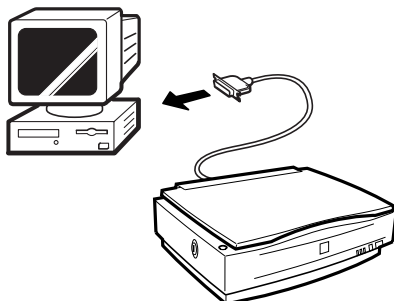
→ 本書 (14 ページ)



- スキャナサーバとして使用する PC が既にネットワークに組み込まれていれば、TCP/IP プロトコルは組み込み済みのはずです。組み込み済みの場合は、②に進んでください。
- TCP/IP 設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをおすすめします。



② スキャナを SCSI で接続



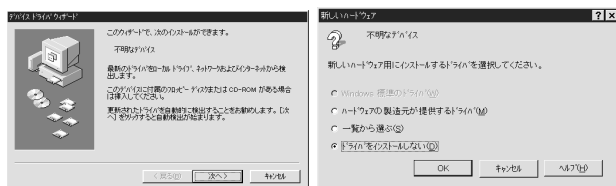
→ スタートアップガイド (7 ページ)



③ Windows95/98 の場合は、情報ファイルをインストール

スキャナを接続するとプラグ&プレイで認識されるため、情報ファイルをインストールします。
(Windows98 では、情報ファイルをインストールすると、EPSON TWAIN Pro もインストールされます)

Windows95



→ スタートアップガイド (17 ページ)

Windows98



→ スタートアップガイド (24 ページ)



④ [EPSON Scan Server] をインストール(全 OS 共通)

スキャナをネットワーク上で共有するためのソフトウェア [EPSON Scan Server] をインストールします。

→ 本書 (20 ページ)

スキャナサーバで、スキャナから直接画像を取り込む場合は、EPSON TWAIN Pro Networkなども併せてインストールしてください。詳しくは次ページをご覧ください。

< EPSON Scan Server >



スキャナから直接画像を取り込む場合は、以下のソフトウェアが必要です。

ソフトウェア	説 明
EPSON TWAIN Pro Network	スキャナから直接画像を取り込むために必要
PageManager	EPSON TWAIN Pro Networkを起動するために必要な TWAIN 対応ソフト
Acrobat Reader	PageManager の取扱説明書（PDF ファイル）を閲覧するために必要
EPSON TWAIN Pro	不要
その他のソフトウェア	必要に応じてインストールしてください

これらのインストール手順については、26 ページをご覧ください。

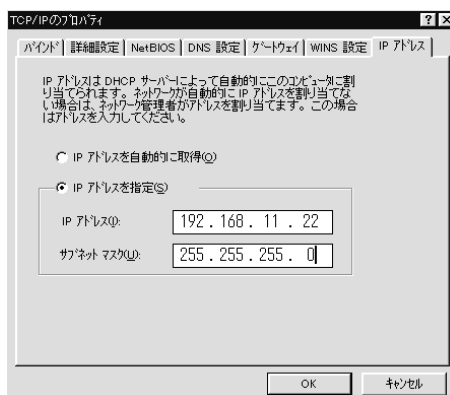
クライアント PC の準備の流れ

クライアントPCでの準備作業の流れを説明します。まず流れを把握して頂き、それぞれの参照先に従って作業を進めてください。

① TCP/IP 設定

まず、TCP/IP プロトコルを組み込む必要があります。TCP/IP は、スキャナサーバとクライアント PC が通信するために必要です。

→ 本書(次ページ)



- クライアントPCが既にネットワークに組み込まれていれば、TCP/IP プロトコルは組み込み済みのはずです。組み込み済みの場合は、②に進んでください。
- TCP/IP 設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをおすすめします。



② ソフトウェアをインストール

EPSON TWAIN Pro Network および PageManager などの TWAIN 対応ソフトをインストールします。

→ 本書(26 ページ)

< PageManager と EPSON TWAIN Pro Network >



TCP/IP 設定

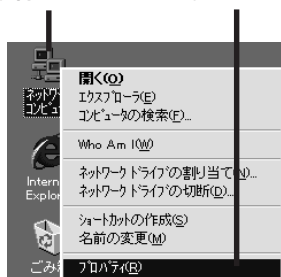
TCP/IP 設定において、IP アドレスなどを設定する必要があります。IP アドレスが分からない方は、74、75 ページをご覧ください。

Windows95/98 の場合

1

① [ネットワークコンピュータ] アイコンを右クリックし、② [プロパティ] を選びます。③ [現在のネットワーク構成] に、[TCP/IP] があることを確認します。

① 右クリックして、 ② クリックします



③ 確認します



2

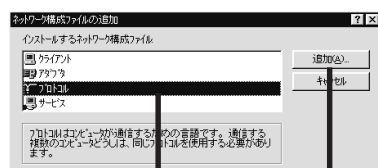
[TCP/IP] がない場合は、**追加** ボタンをクリックします。

[TCP/IP] がある場合は、設定の必要はありません。**キャンセル** ボタンをクリックし、20 または 26 ページに進んでください。

3

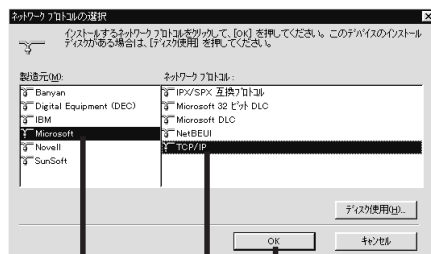
① [プロトコル] を選択し、② **追加** ボタンをクリックします。③ [製造元] で Microsoft、④ [ネットワークプロトコル] で TCP/IP を選択し、⑤ **OK** ボタンをクリックします。

TCP/IP が追加されます。



① クリックして、

② クリックします



③ クリックし、

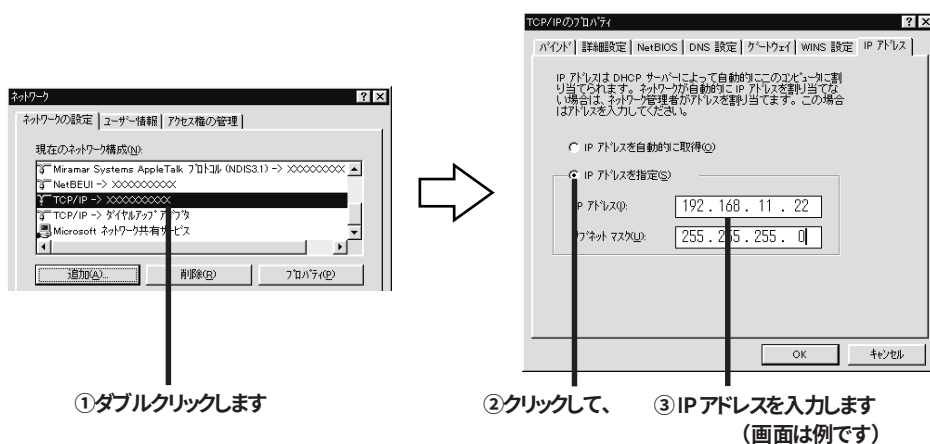
⑤ クリックします

④ クリックして

4

①追加された [TCP/IP] をダブルクリックします。② [IP アドレスを指定] を選び、③ IP アドレスを入力します。

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。



5

OK ボタンをクリックします。[ネットワーク] 画面に戻るので、**OK** ボタンをクリックしてください。

これで TCP/IP 設定は終了です。しばらくすると [再起動しますか?] と表示されるので、**はい** を選んでコンピュータを再起動してください。

●●● — 20 または 26 ページへ —————>

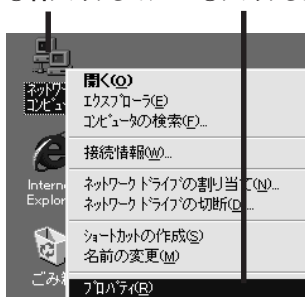
WindowsNT4.0 の場合

WindowsNT4.0 (Server/Workstation) の CD-ROM が必要です。

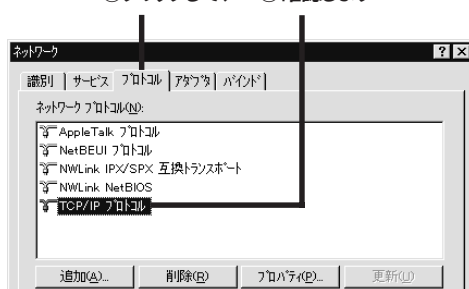
1

① [ネットワークコンピュータ] アイコンを右クリックし、② [プロパティ] を選びます。③ [プロトコル] タブをクリックし、④ [ネットワークプロトコル] に [TCP/IP プロトコル] があることを確認します。

①右クリックして、 ②クリックします



③クリックして、 ④確認します



2

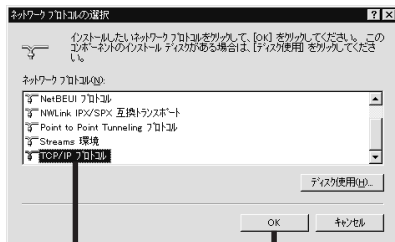
[TCP/IP プロトコル] がない場合は、**追加** ボタンをクリックします。

[TCP/IP プロトコル] がある場合は、設定の必要はありません。**キャンセル** ボタンをクリックし、20 または 26 ページに進んでください。

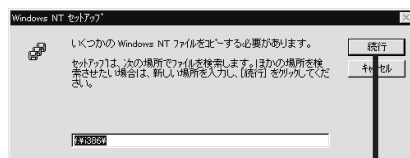
3

① [ネットワークプロトコル] で TCP/IP プロトコルを選択し、② **OK** ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、③ WindowsNT4.0 の CD-ROM をセットして、**続行** ボタンをクリックします。

右の画面は、CD-ROM ドライブが F ドライブの場合の例です。表示されたドライブ名が実際のドライブ名と異なる場合は、正しいドライブ名を入力してください。



①クリックして、 ②クリックします



③ CD-ROM をセットして、クリックします

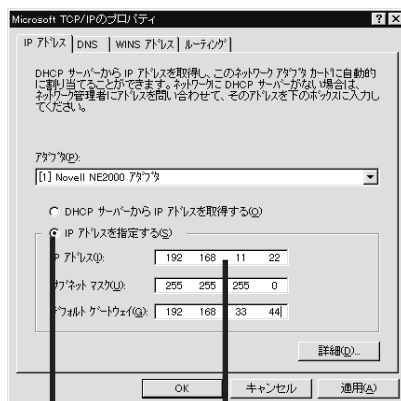
4

[ネットワーク] 画面に戻りますので、① **閉じる** ボタンをクリックします。右の画面が表示されますので、② **[IP アドレスを指定する]** を選び、③ **IP アドレス**を入力します。

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。



① クリックします



② クリックして、③ IP アドレスを入力します
(画面は例です)

5

OK ボタンをクリックします。

これで TCP/IP 設定は終了です。しばらくすると [今すぐコンピュータを再起動しますか?] と表示されるので、**はい** を選んでコンピュータを再起動してください。



20 または 26 ページへ

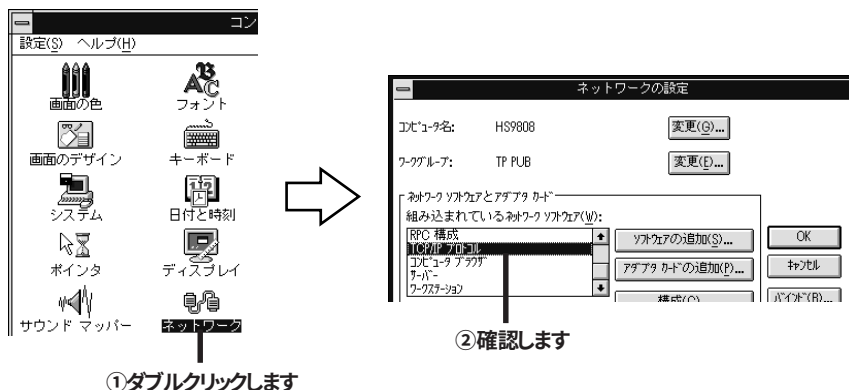


WindowsNT3.51 の場合

WindowsNT3.51 の CD-ROM が必要です。

1

① [コントロールパネル] の [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。② [組み込まれているネットワークソフトウェア] に、[TCP/IP プロトコル] があることを確認します。



①ダブルクリックします

②確認します

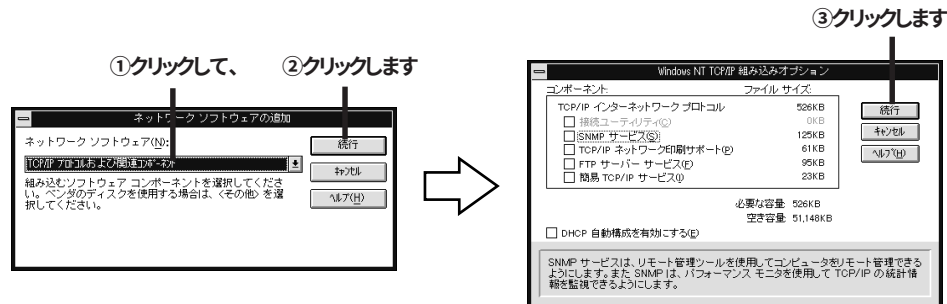
2

[TCP/IP プロトコル] がない場合は、**ソフトウェアの追加** ボタンをクリックします。

[TCP/IP プロトコル] がある場合は、設定の必要はありません。**キャンセル** ボタンをクリックし、20 または 26 ページに進んでください。

3

① [TCP/IP プロトコルおよび関連コンポーネント] を選択し、② **続行** ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、③ **続行** ボタンをクリックします。



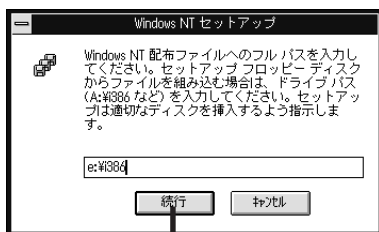
①クリックして、②クリックします

③クリックします

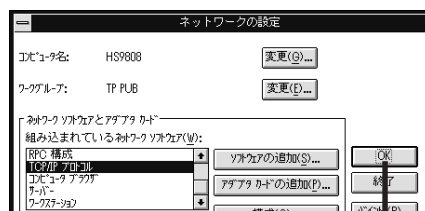
4

① WindowsNT3.51の CD-ROMをセットし、**続行** ボタンをクリックします。[ネットワークの設定] 画面に戻りますので、② **OK** ボタンをクリックします。

左の画面は、CD-ROMドライブがEドライブの例です。表示されたドライブ名が実際のドライブ名と異なる場合は、正しいドライブ名を入力してください。



① CD-ROMをセットして、クリックします



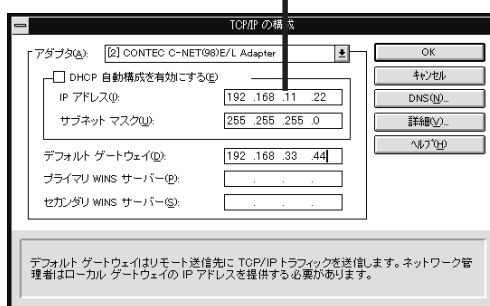
②クリックします

5

[TCP/IP の構成] 画面が表示されるので、IP アドレスを入力します。

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。

IPアドレスを入力します (画面は例です)



6

OK ボタンをクリックします。

これで TCP/IP 設定は終了です。しばらくすると「ネットワークの設定が変更されました」と表示されるので、**再起動する** を選んでコンピュータを再起動してください。

ソフトウェアのインストール (スキャナサーバ)

スキャナサーバに、スキャナをネットワークで共有するためのソフトウェア [EPSON Scan Server] などをインストールします。

1

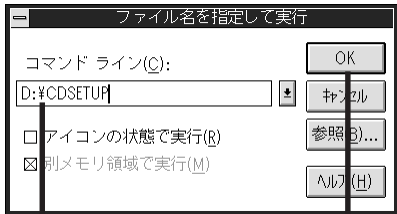
スキャナの電源をオンにし、スキャナサーバを起動します。

必ず、この順番を守ってください。スキャナより先にスキャナサーバの電源をオンにすると、スキャナが認識されません。

WindowsNTをお使いの場合は、administratorの権限でログオンしておいてください。

2

ES-6000 ソフトウェア CD-ROM をセットします。

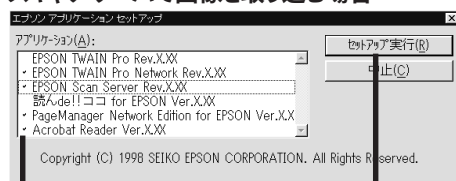
Windows95/98/NT4.0 の場合	WindowsNT3.51 の場合
ソフトウェア CD-ROM をセットすると、しばらくしてから以下の画面が自動的に表示されます。表示されたら、[ソフトウェアのインストール] アイコンをクリックします。 クリックします 	1 プログラムマネージャの [アイコン] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選びます。 2 CD-ROM のドライブ名と実行コマンド (CDSETUP) を半角で入力し、OK ボタンをクリックします。  入力して (画面はDドライブの例)、 クリックします

3

- ① インストールするソフトウェアの名称をチェックし、
- ② **セットアップ実行** ボタンをクリックしてインストールを実行します。

リスト内で名称がチェック(✓)されているソフトウェアがインストールされます。
リスト内の名称をクリックするとチェックをオン／オフできます。必要なソフトウェア名称のみチェックしてください。

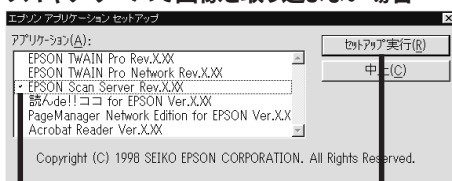
スキャナサーバで画像を取り込む場合



① 必要なソフトウェア名をチェックして、

② クリックします

スキャナサーバで画像を取り込まない場合



① EPSON Scan Serverのみ
チェックして、

② クリックします

ソフトウェア	説明
EPSON Scan Server	スキャナを共有するために必要
EPSON TWAIN Pro Network	スキャナサーバで、スキャナから直接画像を取り込む場合に必要
PageManager	EPSON TWAIN Pro Network を起動するために必要な TWAIN 対応ソフト
Acrobat Reader	PageManager の取扱説明書（PDF ファイル）を開覧するために必要
EPSON TWAIN Pro	不要（Windows98 では表示されません）
その他のソフトウェア	必要に応じてインストールしてください

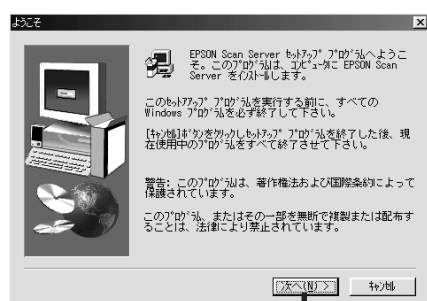
EPSON Scan Server のインストール手順については次ページを、EPSON Scan Server以外のソフトウェアのインストール手順については28ページをご覧ください。

EPSON Scan Server のインストール

1

最初に左の画面が表示されるので、① **次へ** ボタンをクリックします。インストールが終了すると右の画面が表示されるので、② どちらかを選びます。

右の画面で **はい** を選ぶと、EPSON Scan Server が Windows のスタートアップに登録されます。そのため、スキャナサーバ (Windows) を起動すると EPSON Scan Server も自動的に起動し、常時スキャナを共有できる状態になります。



① クリックします



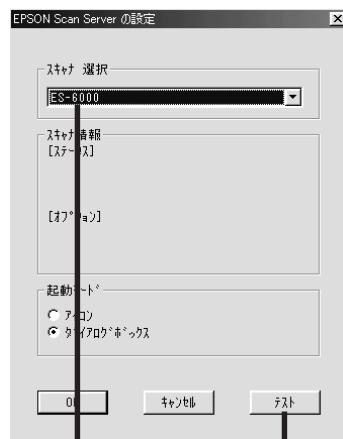
② どちらかを選びます

2

① **次へ** ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、② **[スキャナを選択]** 項目に ES-6000 が表示されていることを確認し、③ **テスト** ボタンをクリックします。



① クリックします



② 確認して

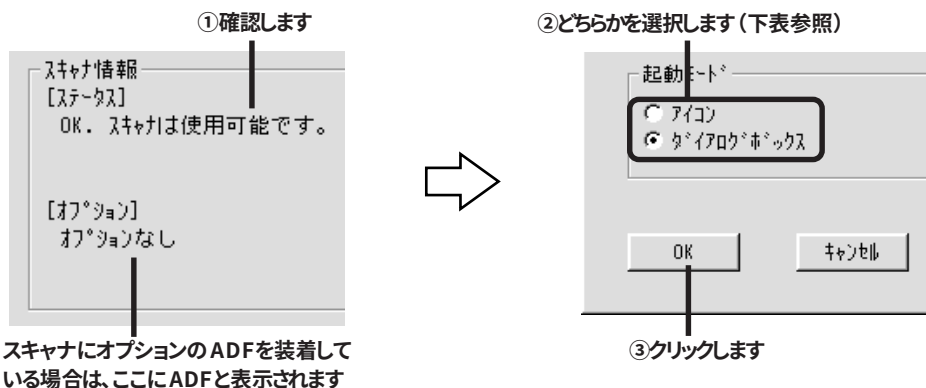
③ クリックします

[スキャナを選択] 項目にスキャナの名称が表示されない場合は、さまざまな原因が考えられます。55 ページを参照して対処してください。

3

①左のメッセージが表示されれば、接続は正常です。続いて、EPSON Scan Serverの起動モードを設定します。②どちらかのモードを選択し、③OKボタンをクリックします。

左のメッセージが表示されない場合は、さまざまな原因が考えられます。55ページを参照して対処してください。



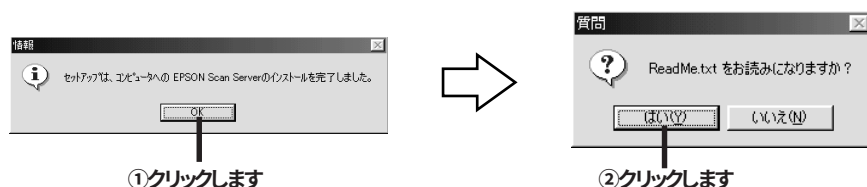
アイコンモード	ダイアログボックスモード
Windows95/98/NT4.0 WindowsNT3.51 EPSON Scan Server EPSON Scan Serverを起動すると、アイコン表示されるモードです。このモードでは、スキャナの使用状態をアイコンの変化により表します (WindowsNT3.51を除く)。	EPSON Scan Serverを起動すると、ダイアログボックスが表示されるモードです。このモードでは、スキャナの使用状態をメッセージで表示します。

※ EPSON Scan Serverの起動モードは、インストール後も切り替え可能です。

4

①OKボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、②はいボタンをクリックしてReadmeファイルをお読みください。

これでインストールは終了です。



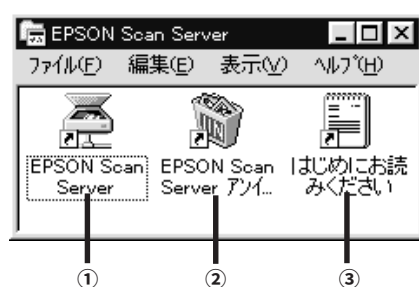
登録されるアイコンとグループ

- コントロールパネルに [EPSON Scan Serverの設定] アイコンが登録されます。

[EPSON Scan Serverの設定]
では、使用するスキャナを選択と
EPSON Scan Serverの起動モード
の設定ができます(22 ページの
②～③の手順)。

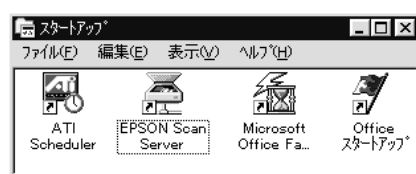


- [EPSON Scan Server] グループが登録され、次のアイコンが登録されます。

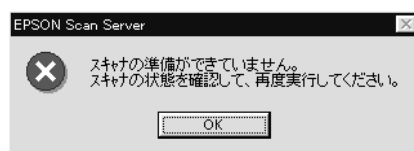


- ① EPSON Scan Server
EPSON Scan Serverです。詳しくは 38 ページをご覧ください。
- ② EPSON Scan Server アンインストール
EPSON Scan Serverを削除するためのユーティリティです。削除の仕方については、71 ページで説明しています。
- ③ はじめにお読みください
EPSON Scan Serverの使用上のご注意などが記載されています。必ずお読みください。

- 22ページ①の右側の画面で「はい」を選んだ場合は、EPSON Scan ServerがWindowsのスタートアップに登録されます。



スキャナサーバの起動時にスキャナの電源がオフになっていたり、スキャナが接続されていない場合は、EPSON Scan Serverが右のメッセージ画面を表示します。この場合は、60ページを参照して対処してください。



●●● 37 ページへ ➡

ソフトウェアのインストール (クライアント PC)

クライアントPCに、スキャナを使用するためのソフトウェア [EPSON TWAIN Pro Network] およびTWAIN対応ソフト (PageManagerなど) をインストールします。

スキャナサーバ側の準備

EPSON TWAIN Pro Network をインストール後、スキャナ (サーバ) と通信して接続の設定とテストを行います。そのため、EPSON TWAIN Pro Network をインストールする前に、スキャナサーバ側で次の準備をしておいてください。

1

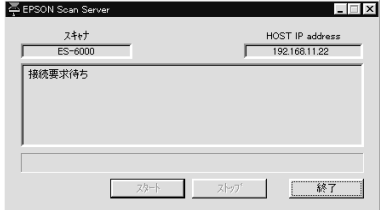
スキャナの電源をオンにし、スキャナサーバを起動します。

必ず、この順番を守ってください。スキャナより先にスキャナサーバの電源をオンにすると、スキャナが認識されません。

2

EPSON Scan Serverを起動し、エラーが出ないことを確認します。

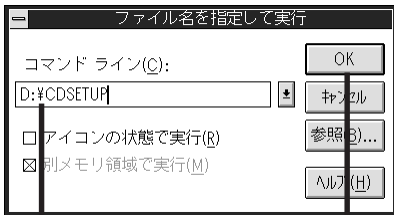
以下の画面が表示されれば正常です。詳しくは 38 ページをご覧ください。
なお、Windows95/NT の場合、起動するまで 10 秒ほどかかります。

アイコンモードの場合		ダイアログボックスモードの場合
Windows95/98/NT4.0	WindowsNT3.51	
		

ソフトウェアのインストール

1

クライアント PC を起動し、ES-6000 ソフトウェア CD-ROM をセットします。

Windows95/98/NT4.0 の場合	WindowsNT3.51 の場合
ソフトウェア CD-ROM をセットすると、しばらくしてから以下の画面が自動的に表示されます。表示されたら、[ソフトウェアのインストール] アイコンをクリックします。 クリックします 	1 プログラムマネージャの [アイコン] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選びます。 2 CD-ROM のドライブ名と実行コマンド (CDSETUP) を半角で入力し、OK ボタンをクリックします。  入力して (画面は D ドライブの例)、クリックします

2

- ① インストールするソフトウェアの名称をチェックし (次ページ参照)、
- ② **セットアップ実行** ボタンをクリックしてインストールを実行します。

リスト内で名称がチェック (✓) されているソフトウェアがインストールされます。リスト内の名称をクリックするとチェックをオン/オフできます。必要なソフトウェア名称のみチェックしてください。



- ① 必要なソフトウェア名をチェックして、
- ② クリックします

ソフトウェア	説明
EPSON TWAIN Pro Network	スキャナを使用するために必要
PageManager	EPSON TWAIN Pro Network を起動するために必要な TWAIN 対応ソフト
Acrobat Reader	PageManager の取扱説明書 (PDF ファイル) を閲覧するために必要
EPSON TWAIN Pro EPSON Scan Server	不要 (Windows98 では、EPSON TWAIN Pro は表示されません)
その他のソフトウェア	必要に応じてインストールしてください

EPSON TWAIN Pro Network のインストール

インストール前の確認事項

インストールをはじめる前に、スキャナサーバの IP アドレスまたはホスト名を確認しておいてください(スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください)。

1

最初に次の画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。インストールがはじまります。



クリックします

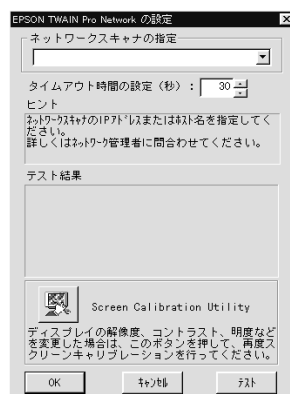
2

EPSON TWAIN Pro Networkのインストールが終了すると左の画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。

[EPSON TWAIN Pro Network の設定] 画面(右の画面)が表示されます。



クリックします



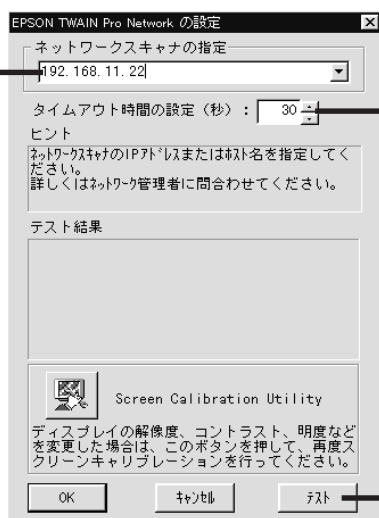
この画面では、スキャナの接続の設定とテストを行います。

3

① スキャナサーバのIP アドレスまたはホスト名を入力し、② **テスト** ボタンをクリックします。

IP アドレスまたはホスト名については、スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください。
(IP アドレスとは、ネットワーク上で機器を識別するための識別子のことで、ホスト名とは、IP アドレスを分かりやすく変換した名称のことです)

① 入力して、
(画面は例です)



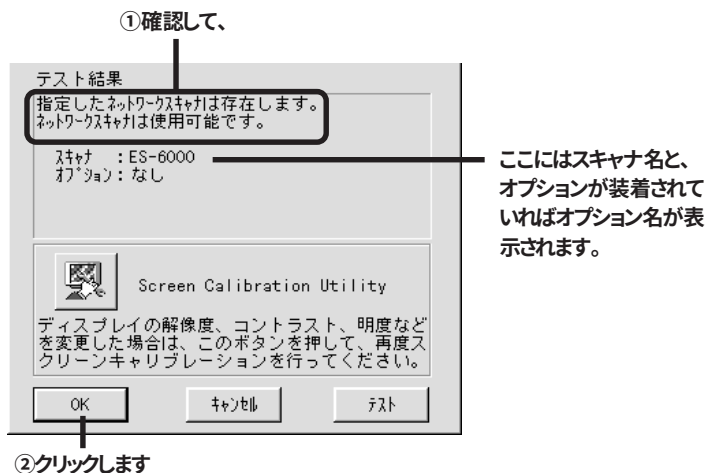
この設定は、通常は
変更しないでください。

② クリックします

4

①次のメッセージが表示されることを確認して、② **OK** ボタンをクリックします。

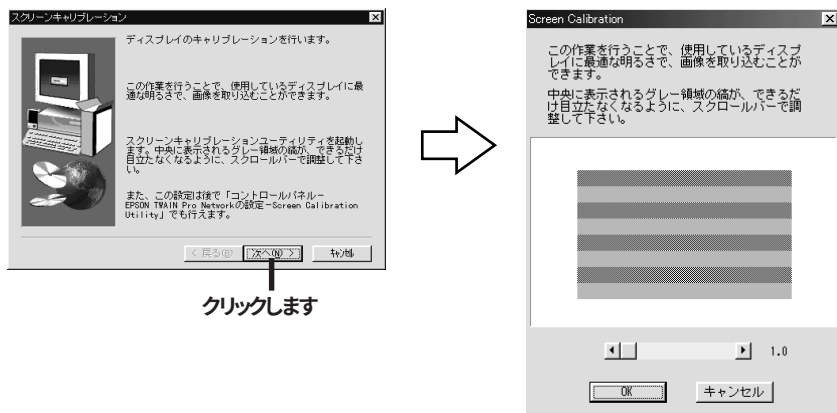
違うメッセージが表示される場合は、さまざまな原因が考えられます。62 ページを参照して対処してください。



5

左の画面が表示されたら、**次へ** ボタンをクリックします。

[Screen Calibration] 画面(右の画面)が表示されます。



この画面では、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるよう、ディスプレイの明暗(ガンマ値)の設定を読み取ります。これをスクリーンキャリブレーションといいます。

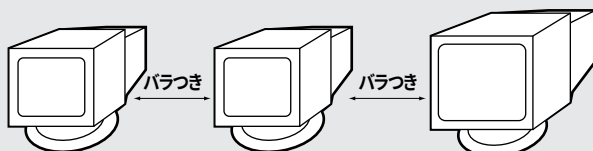


ディスプレイはメーカーや型番によって、明るさ・コントラスト(明暗の差)が異なります。(ガンマ値の設定にバラつきがあります)

A社 17インチ

B社 17インチ

C社 21インチ



スクリーンキャリブレーションを行うことで、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるようになります。

6

①スクロールバーをグレーの横縞が一番目立たない位置に動かし、② **OK** ボタンをクリックします。

ディスプレイから少し目を離して見ます。厳密には横縞は一致しませんが、一番目立たなくなる位置を探してください。



設定は記憶されますので、ディスプレイの変更などをしない限り、設定しなおす必要はありません。

7

【インストールが終了しました】と表示されたら、**OK** ボタンをクリックしてください。

これでEPSON TWAIN Pro Network のインストールは終了です。

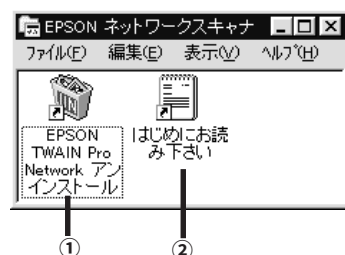
登録されるアイコンとグループ

- [コントロールパネル] に [EPSON TWAIN Pro Network の設定] アイコンが登録されます。

[EPSON TWAIN Pro Network の設定] では、スキャナの接続の確認とアドレス設定の変更(29 ページの③の手順)ができます。



- [EPSON ネットワークスキャナ] グループが作成され、次のアイコンが登録されます。



- ① EPSON TWAIN Pro Network アンインストール
EPSON TWAIN Pro Network を削除するためのユーティリティです。削除の仕方については、71 ページをご覧ください。
- ② はじめにお読みください
CS-5000N/5500N をお持ちの方は、必ずお読みください。

PageManager のインストール

1

PageManager のインストールを選択した場合は、PageManager のインストーラが起動します。この後は画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

詳しくは、PageManager の取扱説明書をご覧ください。

2

インストールが終了したら、クライアント PC を再起動してください。

PageManager の設定

PageManagerを使用して取り込んだ画像をサーバや他のクライアントPCなどに保存する場合は、以下の手順で保存先のフォルダに接続してください。

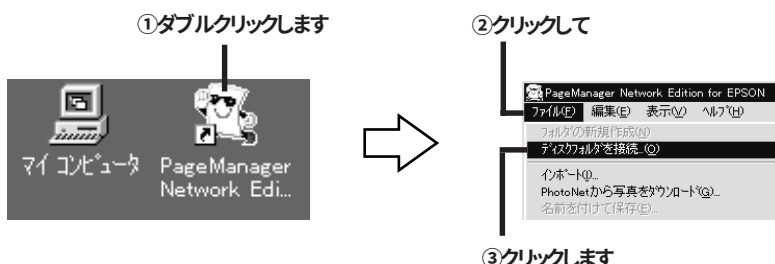


ポイント

- 保存先のフォルダに接続するには、保存先でアクセス権が設定されている必要があります。ネットワーク管理者や保存先のPCの所有者にご相談ください。
- 以下の手順の途中でログイン画面が表示された場合は、ユーザー名とパスワードを入力してログインしてください。

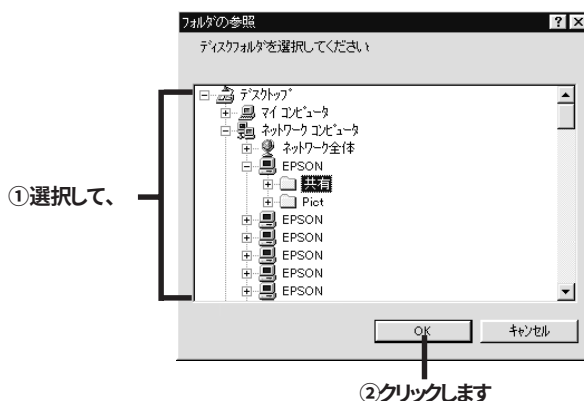
1

① PageManagerを起動します。② [ファイル] メニューから③ [ディスクフォルダを接続] を選びます。



2

ネットワークパスの一覧が表示されるので、①保存先のPCとフォルダを選び、②OK ボタンをクリックします。



[My PageManager] の下に、指定した PC 名とフォルダ名が追加(接続)されます。

また、そのフォルダに画像が保存されている場合は、画像がサムネイル(小画面)表示されます。



接続されたフォルダ

3

[ファイル] メニューから [スキャンの設定] を選びます。



4

① [スキャンしたイメージの保存先] で [アクティブフォルダ] をチェックして、② **OK** ボタンをクリックします。

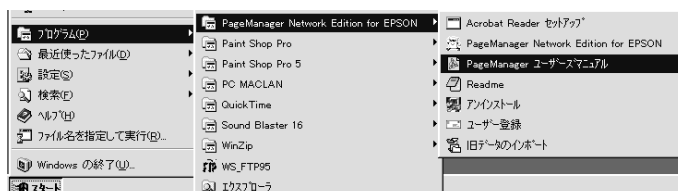


①クリックして、 ②クリックします

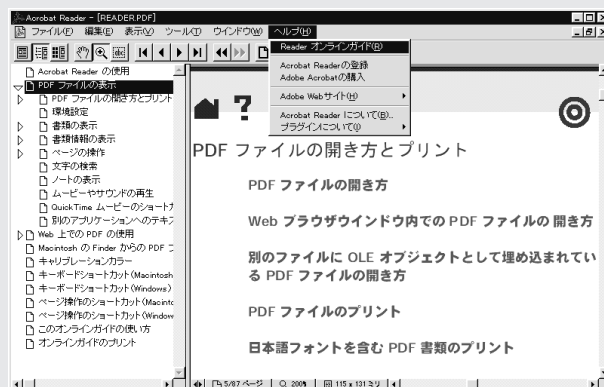
これでフォルダの接続は終了です。

以上の設定により、PageManagerからEPSON TWAIN Pro Networkを使用して画像を取り込むと、現在接続している(開かれている)フォルダに自動的に保存されるようになります。

PageManagerの詳しい使用方法については、PageManagerの取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。



- PDF ファイルを閲覧するには、Acrobat Reader 3.0J以上が必要です。お持ちでない場合は、ES-6000ソフトウェアCD-ROMからインストールしてください。
- PDF ファイルの使用方法については、Acrobat Readerの [ヘルプ] メニューの [Readerオンラインガイド] を開き、[PDFファイルの表示] 説明などをご覧ください。



おことわり

- 本書に掲載しているPageManagerの画面の配置や文字列については、実際と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- PageManagerは、NewSoft社の製品です。操作上の不明点については、ニューソフトジャパンサポートセンターにお問い合わせください。連絡先は別冊「付属のソフトウェアのご案内」に記載されています。

ネットワーク経由での取り込み方

ここでは、ネットワーク経由での取り込み手順を説明しています。

- EPSON Scan Server の起動 P.38
- EPSON TWAIN Pro Network の起動 P.42
- 簡単な取り込み方 P.45

EPSON Scan Server の起動

まず、スキャナサーバでEPSON Scan Serverを起動します。

1

スキャナの電源をオンにし、スキャナサーバを起動します。

必ず、この順番を守ってください。スキャナより先にスキャナサーバの電源をオンにすると、スキャナが認識されません。

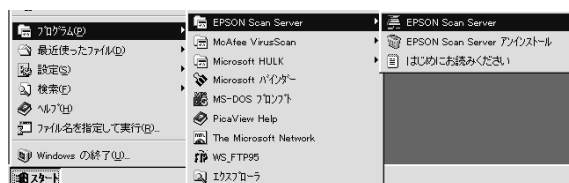
2

スキャナに原稿をセットします。

3

EPSON Scan Serverを起動します。

Windows95/98/NT4.0



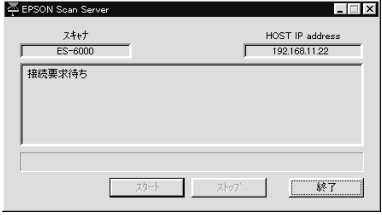
WindowsNT3.51



4

次の画面が表示されたら、スキャナを共有できる状態になります。

Windows95/NT の場合、起動するまで 10 秒ほどかかります。

アイコンモードの場合		ダイアログボックスモードの場合
Windows95/98/NT4.0	WindowsNT3.51	
		

上の画面が表示されずにエラーメッセージが表示された場合は、さまざまな原因が考えられます。58 ページの「EPSON Scan Server 起動時のエラー」を参照して対処してください。

アイコンモードの機能説明

状態表示について（WindowsNT3.51 を除く）

クライアントがスキャナに接続している時（EPSON TWAIN Pro Networkを起動中）は、アイコンの上に赤い矢印が表示されます。



ダイアログボックス表示の仕方

アイコンをダブルクリックするとダイアログボックスで表示されます。

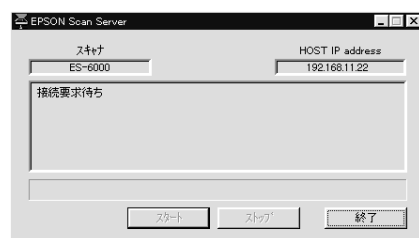
Windows95/98/NT4.0 WindowsNT3.51



ダブルクリックします



ダブルクリックします



取り込み操作について（WindowsNT3.51 を除く）

クライアントが EPSON TWAIN Pro Network を起動している時は、スキャナサーバで取り込みを開始または中止できます。①アイコンを右クリックし②スタートまたはストップを選んでください*。

また、スキャナのスキヤナビボタンでも取り込みを開始することができます。詳しくは、50 ページをご覧ください。

①右クリックして、



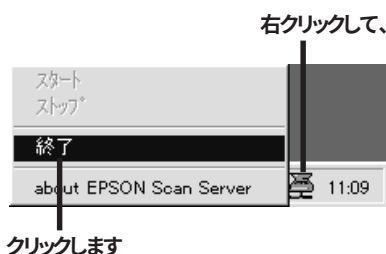
②スタートで開始、ストップで中止します

* ストップを選ぶと、クライアントとのネットワーク接続を切断しますのでご注意ください。

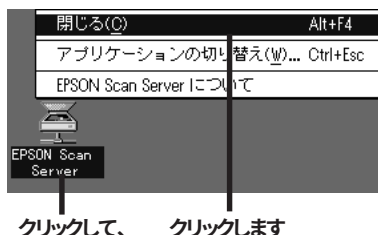
EPSON Scan Server の終了方法

赤い矢印が表示されていない(接続なし)状態でのみ 終了することができます。

Windows95/98/NT4.0

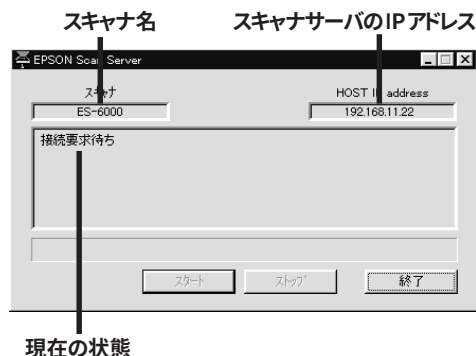


WindowsNT3.51



ダイアログボックスモードの機能説明

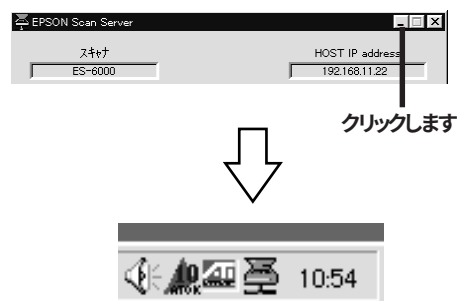
ダイアログボックスモードでは、各種情報が画面上に表示されます。



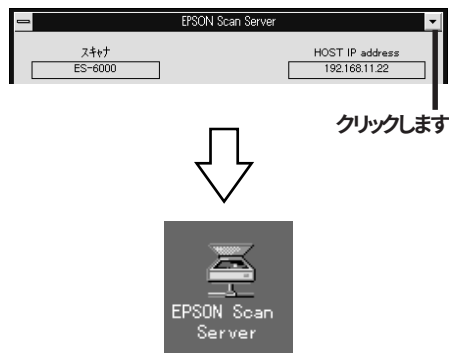
アイコン表示の仕方

最小化またはアイコン化ボタンをクリックすると、アイコン表示になります。

Windows95/98/NT4.0



WindowsNT3.51



取り込み操作について

クライアントが EPSON TWAIN Pro Network を起動していると、**スタート** ボタンと **ストップ** ボタンが有効になります。**スタート** ボタンで取り込みを開始、**ストップ** ボタンで取り込みを中止できます*。

また、スキャナのスキャナビボタンでも取り込みを開始することができます。詳しくは、50 ページをご覧ください。



* **ストップ** ボタンを押すと、取り込みを中止した後、クライアントとのネットワーク接続を切断しますのでご注意ください。

EPSON Scan Server の終了方法

接続要求待ちの状態でのみ 終了することができます。**終了** ボタンをクリックしてください。



EPSON TWAIN Pro Network の起動



ポイント

ネットワーク経由で取り込む際のご注意

- ネットワークの負荷について
取り込みの条件によっては大きな画像データがネットワークを流れますので、ネットワークの負荷が大きくなります。そのため、不必要に解像度を上げない・大きな画像データを取り込むときはネットワークのユーザ数が少ない時に行うなどの配慮をしてください。
- EPSON TWAIN Pro Network起動時のご注意
次の状態ではEPSON TWAIN Pro Networkは起動できませんのでご注意ください。
 - ・ スキャナおよびスキャナサーバの準備ができていない場合
 - ・ 他の人がスキャナを使用中の場合また、EPSON TWAIN Pro Networkを起動したまま放置すると、他の人がスキャナを使用できませんのでご注意ください。
- ダイアルアップ接続時のご注意
Windows95/98でインターネットにダイアルアップ接続している場合、Internet Explorerの使用中にEPSON TWAIN Pro Networkを起動すると[スキャナが見つかりません]などと表示されて接続できない場合があります。この場合は、Internet Explorerを[LANを使用してインターネットに接続]するように設定してください。
手順は次の通りです(以下はInternet Explorer4.0での設定手順)。
 1. Internet Explorerを起動し、[表示]メニューから[インターネットオプション]を選びます。
 2. [接続]タブをクリックし、[LANを使用してインターネットに接続]をチェックします。
 3. ボタンをクリックします。ただしこの場合、Internet Explorerのアイコンをダブルクリックしてもインターネットに接続できません。必要に応じて、設定を元に戻してください。

1

クライアントPCを起動し、TWAIN対応ソフトを起動します。

付属のソフトウェアをお使いください。



ポイント

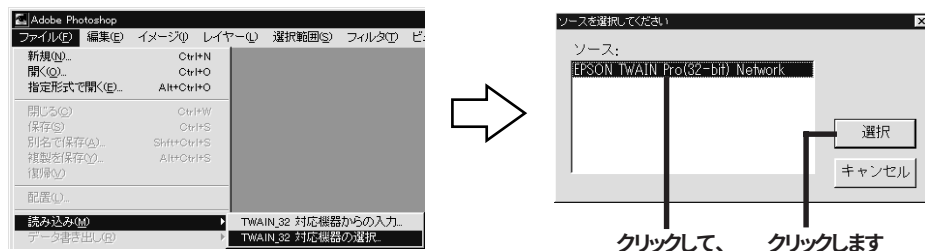
- 付属のOCR(光学文字認識)ソフトを使用して取り込む方へ
付属のOCRソフトからの取り込みでは、EPSON TWAIN Pro Networkを使わず、OCRソフト独自の取込設定画面で取り込むことができます。付属のOCRソフトでの取り込み手順や設定方法については、OCRソフトの取扱説明書をご覧ください。
- オートドキュメントフィーダ(ADF)を使用して取り込む方へ
ADFから取り込む場合は、必ず、ADFに付属の取扱説明書も併せてお読みください。

2

TWAIN対応ソフトで、起動するTWAINデータソース[EPSON TWAIN Pro (32-bit) Network] を選びます。

付属のソフトウェアでの選択方法については、ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

＜ Adobe Photoshop 5.0J での例＞

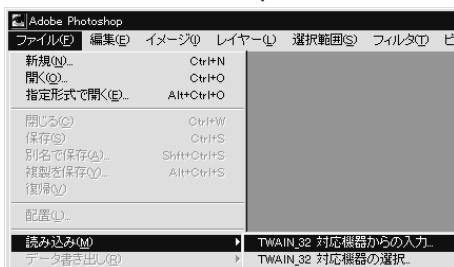


3

TWAIN対応ソフトで、EPSON TWAIN Pro Networkを起動します。

付属のソフトウェアでの起動方法については、ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

＜ Adobe Photoshop 5.0J での例＞



4

EPSON TWAIN Pro Networkを起動すると、スタート画面が数秒表示されたあと、EPSON TWAIN Pro Network画面が表示されます。

スタート画面は約2秒間表示されますが、その間にスタート画面をクリックすると、すぐにEPSON TWAIN Pro Network画面に切り替わります。

【スタート】画面



【EPSON TWAIN Pro Network】画面



上の画面が表示されずに、エラーメッセージが表示された場合は、63ページを参照して対処してください。

簡単な取り込み方

スキャナの操作に不慣れな方は、以下の説明を参照して、まず取り込んでみてください。本格的に取り込みを行う方は、ユーザズガイド(P.20)をご覧ください。

1

原稿種、イメージタイプ、出力機器などを設定します。

部は出荷時の設定です。

原稿種：

スキャナにオプションの ADF を装着していない場合は設定不要です(グレー表示されます)。ADF を使って原稿を取り込むかどうかを選びます。選択肢は次の通りです。

●原稿台

- ADF 片面
- ADF 両面

ADF を装着していても、スキャナの原稿台(ガラス面)にセットした原稿を取り込むときは、[原稿台] を選択します。

イメージタイプ：

画像をどのようなデータで取り込むかを、リストの中から選びます。定義済みの主な設定は次の通りです。

- 24bit カラー(カラー取り込みに適した設定)
- 8bit グレー(白黒写真の取り込みに適した設定)
- 線画(図面の取り込みに適した設定)
- OCR(文字原稿の取り込みに適した設定)



出力機器：

画像を最終的に出力する機器をリストから選びます。この設定によって、出力機器にあわせての、解像度と輪郭強調の設定を行います。

- スクリーン(シャープネス)(ディスプレイ表示に適した設定)
- EPSON XXシリーズ(での印刷に適した設定)
- OCR(文字原稿の取り込みに適した設定)

2

プレビュー ボタンをクリックして原稿をプレビュー(仮取り込み)します。

プレビューウィンドウが表示されます。

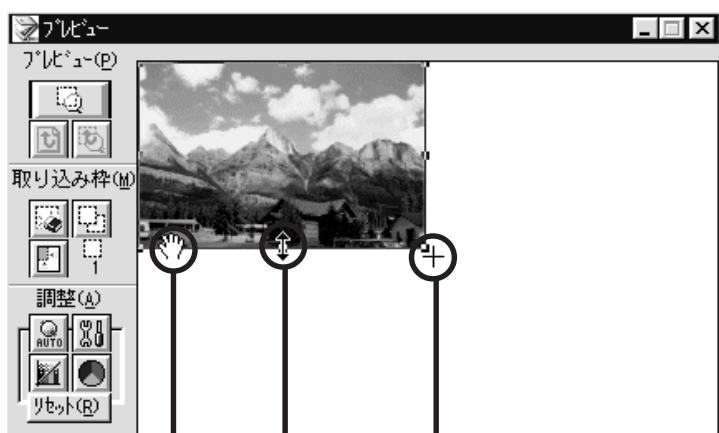
初期設定では、プレビュー後、自動的に露出(明暗)を調整します。



3

プレビューウィンドウで、取り込み枠をドラッグして指定します。

ドラッグ・・・マウスボタンを押しながらマウスを動かすこと



カーソルが+のときに、取り込み枠をドラッグして指定します

カーソルを取り込み枠の線上の■に移動すると矢印の形になります。
このとき、取り込み枠をドラッグにより拡大/縮小できます

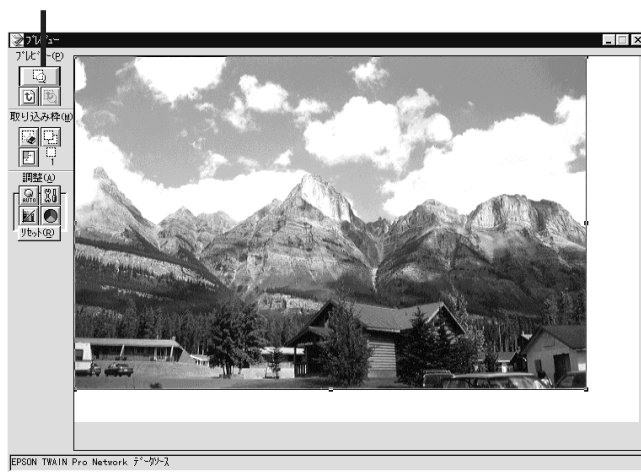
カーソルを取り込み枠の線上に移動すると手の形になります。
このとき、取り込み枠をドラッグにより移動できます

4

ズームプレビュー ボタンをクリックして取り込み枠をズーム表示し、取り込む領域を微調整します。

初期設定では、ズームプレビュー後、自動的に露出(明暗)を調整します。

クリックします



取り込み枠をズーム表示し、自動的に露出調整されます

5

[EPSON TWAIN Pro Network] 画面の **取り込み** ボタンをクリックして、画像を取り込みます。



取り込んだ画像が、新規ファイルとして表示されます。(EPSON TWAIN Pro Network の後ろに隠れて見えない場合があります)

6

[EPSON TWAIN Pro Network] 画面の **閉じる** ボタンをクリックし、EPSON TWAIN Pro Networkを閉じます。

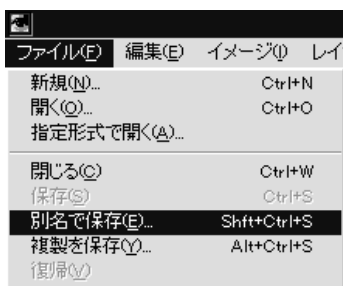


7

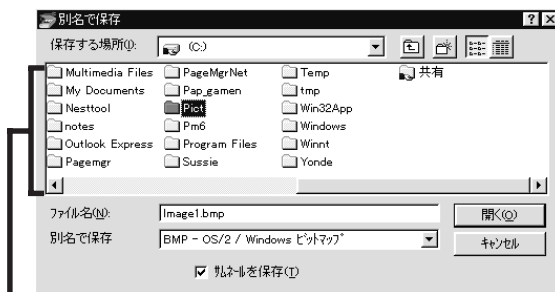
TWAIN 対応ソフトで、画像を保存します。

一般的には次のような手順になります。ソフトウェアによって手順が異なりますので、詳しくはお使いのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

- 1 [ファイル] メニューの [別名で保存] や [新規保存] などを選びます。



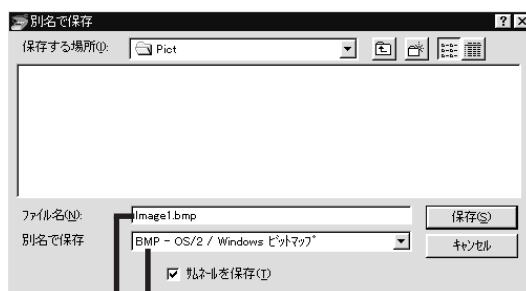
- 2 保存するフォルダを選びます。



保存するフォルダをダブルクリックして選びます。フォルダ名はおぼえておいてください。
(後で画像を開くときにフォルダを指定するため)

3 ファイル形式を選び、ファイル名を入力します。

- BMP形式で保存しておけば、ほとんどのソフトウェアで開くことができます。
- 保存できるファイル形式は、TWAIN対応ソフトにより異なります。TWAIN対応ソフトの取扱説明書でご確認ください。



ファイル形式を選び (BMP形式を選んだ例)、
ファイル名を入力します

4 [保存] や [OK] などのボタンをクリックして保存します。

これで画像の取り込み・保存は終了です。

このあとは、必要に応じてユーザーズガイドをご覧ください。
ユーザーズガイドでは、次の内容について詳しく説明しています。

- 本格的な取り込み方 P.19
- 手動での画質調整 P.31
- EPSON TWAIN Pro の機能説明 P.45

WindowsNTでお使いの方へ

EPSON TWAIN Pro Networkは、マルチユーザー対応しています。例えば1台のクライアントPCを複数のユーザーが共有して使う場合、以下の設定を各ユーザー毎に保存できます。

イメージタイプ、出力機器、濃度補正、設定保存、プレビュー画面

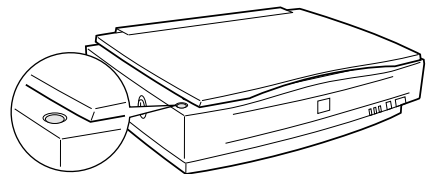
EPSON Scan Server の **スタート** ボタンについて

- EPSON TWAIN Pro Network の **取り込み** ボタンの代わりに、EPSON Scan Server の **スタート** ボタンでも取り込みを開始することができます。
- また、スキヤナのスキヤナビボタンでも取り込みを開始することができます。

EPSON Scan Server の **スタート** ボタン



スキヤナビボタン



どちらの場合も、付属のOCRソフトでの取り込みで、OCRソフト独自の取り込み設定画面を使用している場合を除きます。

スタート またはスキヤナビボタンを次のように利用すれば、取り込み操作時にスキヤナとクライアント PC を往復する回数が 1 回で済みます。

< 利用方法 1 >

[EPSON TWAIN Pro Network] 画面のみ表示されていて、プレビューウィンドウが表示されていない状態で **スタート** またはスキヤナビボタンを押すと、プレビューして原稿のある範囲を自動選択し、さらに自動的に露出を調整して取り込みを行います。手順は次の通りです。

1. クライアント PC で EPSON TWAIN Pro Network を起動します。
2. プレビューウィンドウが表示されている場合は、プレビューウィンドウを閉じます。
3. 原稿種・イメージタイプ・出力機器などを設定します。
4. スキャナに原稿をセットします。
5. **スタート** またはスキヤナビボタンを押します。*
6. 取り込みが終了して READY ランプが点灯したら、原稿を取ってクライアント PC の所に戻ります。

* スキャナに ADF を装着していて、EPSON TWAIN Pro Network の [原稿種] 項目で ADF-XX を選択している場合、スタートまたはスキヤナビボタンを使用すると、すべての原稿を連続して取り込みます。(ただし、TWAIN 対応ソフトが複数取り込みに対応している必要があります)

<利用方法 2>

決まったサイズ・種類の原稿を取り込む場合は、設定保存と併用することで往復回数を 1 回にできます(ただし準備作業が必要です)。手順は次の通りです。

準備作業

1. スキャナに原稿をセットします。
2. クライアント PC で EPSON TWAIN Pro Network を起動します。
3. 原稿をプレビューして取り込み枠を指定します。
4. その他、取り込みに必要な各種設定を行います。
5. **設定保存** ボタンをクリックし、各種設定を保存します。詳しくは、ユーザーズガイド(P.88)をご覧ください。

取り込み操作

1. クライアント PC で EPSON TWAIN Pro Network を起動します。
2. **設定保存** ボタンをクリックし、準備作業で保存した設定を選択します。
3. スキャナに、準備作業で使用した原稿と同じサイズ・同じ種類の原稿を、準備作業でセットした時と同じ位置・同じ向きでセットします。
4. **スタート** またはスキャナビボタンを押します。*
5. 取り込みが終了して READY ランプが点灯したら、原稿を取ってクライアント PC の所に戻ります。

* スキャナに ADF を装着していて、EPSON TWAIN Pro Network の「**原稿種**」項目で ADF-XX を選択している場合、**スタート** またはスキャナビボタンを使用すると、すべての原稿を連続して取り込みます。(ただし、TWAIN 対応ソフトが複数取り込みに対応している必要があります)

困ったときは

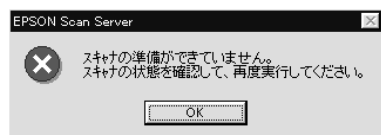
ここでは、困ったときの対処方法を説明しています。

- トラブルが発生したら P.54
- スキャナサーバのトラブル P.55
- Windows95/98 で SCSI ボードが認識されないときは P.61
- エラーメッセージ（クライアント PC）..... P.62
- 画像取り込み時のトラブル P.67
- ソフトウェアの再インストール..... P.71

トラブルが発生したら

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選び、それぞれの参照先をご覧ください。

EPSON Scan Server のトラブル



EPSON Scan Serverインストール後の「EPSON Scan Serverの設定」でエラーが出る。またEPSON Scan Serverの起動時にエラーが出る場合の対処方法を説明しています。

→ 次ページ

EPSON TWAIN Pro Network のトラブル



EPSON TWAIN Pro Networkインストール後の「EPSON TWAIN Pro Networkの設定」でエラーが出る。またEPSON TWAIN Pro Networkの起動時や使用時にエラーが出る場合の対処方法を説明しています。

→ 62 ページ

取り込んだ画像の品質上のトラブル



モアレが発生した例

取り込んだ画像が暗い、色がおかしい、モアレが出るなどの場合は、ユーザーズガイド(P.117)を参照して対処してください。

スキャナサーバのトラブル

【EPSON Scan Server の設定】でのトラブル

【EPSON Scan Server の設定】でスキャナ名が表示されない場合や、テスト時にエラーが出る場合は、次のことを確認してください。



接続に問題はありませんか？

インターフェイスクーブルをしっかりと接続してください。
インターフェイスクーブルに問題があることも考えられます。お使いのインターフェイスに合った正しいケーブルで接続してください。また、コネクタのピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。



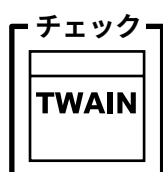
スキャナの電源がオンになっていて、READYランプが点灯していますか？

スキャナと通信をして接続のテストをしますので、必ずスキャナの電源をオンにして READY ランプが点灯した状態にしておいてください。



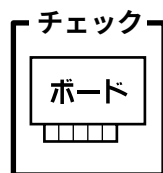
電源投入の順序は正しいですか？

コンピュータ(スキャナサーバ)の電源をオンにする前に、必ずスキャナの電源をオンにしておいてください。 そうしないと、スキャナが認識されません。



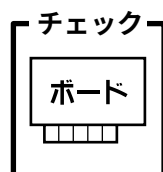
同一スキャナに対して EPSON TWAIN Pro を起動していませんか？

EPSON TWAIN Pro (スキャナから直接画像を取り込むためのソフトウェア) を起動している場合、【EPSON Scan Server の設定】で同一スキャナと通信することはできません。 EPSON TWAIN Pro を起動している場合は、終了してください。



エプソン推奨の SCSI ボードを使っていますか？

エプソン推奨の SCSI ボード以外では動作の保証はいたしかねます。 接続可能なボードについては、エプソン FAX インフォメーションの【スキャナ・その他製品関連情報】でご確認ください。 FAX 番号は裏表紙に記載されています。



SCSI ボードは正しく取り付けられていますか？

コンピュータ(スキャナサーバ)にしっかりと取り付けられていない可能性があります。 取り付けを確認してください。



チェック

SCSIドライバが正しくインストールされ、SCSIボードが認識されていますか？

SCSIボードの取扱説明書を参照して、SCSIドライバを正しくインストールしてください。

SCSIドライバは、WindowsのCD-ROMに入っているドライバか、またはSCSIボード指定のドライバをお使いください。

Windows95/98の場合、SCSIボードを取りつけ、SCSIドライバをインストールすると、[コントロールパネル]の[システム]の中の[デバイスマネージャ]で次のように認識されます。



認識されない場合は、61ページを参照して対処してください。



チェック

SCSI IDの設定は正しいですか？

スキャナのSCSI IDを他のSCSI機器と違う設定にしてください。重複していると正常に動作しません。詳しくは、スタートアップガイド(P.14)をご覧ください。各機器のID番号は、SCSIボードに付属のソフトウェア(SCSI Selectなど。SCSIボードの取扱説明書参照)で確認できます。



チェック

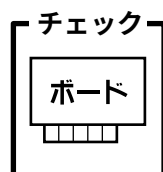
ターミネータの設定は正しいですか？

接続の順序をご確認の上、ターミネータを正しく設定してください。誤った設定をすると正常に動作しないことがあります。詳しくは、スタートアップガイド(P.14)をご覧ください。



Windows98の場合、SCSI ID または SCSI ボードを変更していませんか？

Windows98 の場合は、EPSON TWAIN Pro を削除した後で、スキャナの SCSI ID または SCSI ボード (カード) を変更してください。その後はコンピュータを再起動し、画面の指示に従って EPSON TWAIN Pro を再インストールしてください。詳しくは、ユーザズガイド (P.138) をご覧ください。



WindowsNT の場合、固有の問題を解決しましたか？

WindowsNT の場合は、ネットワークボードと I/O ポートアドレスが重複したり、またターミネータや SCSI ケーブルの種類に制限がある場合があります。WindowsNT の readme ファイルを参照の上、固有の問題を解決してください。readme ファイルが保存されている場所は、WindowsNT の取扱説明書に記載されています。

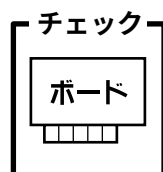
それでもダメなときは

SCSI 接続において、前記を確認してもスキャナが認識されない場合は、次のように対処してください。



デジチェーンの場合、SCSI 機器の順番を入れ替えてみる

1. スキャナ以外のすべての SCSI 機器をいったん取りはずし、スキャナのみ接続します。その後、[EPSON Scan Server の設定] でテストしてください (24 ページ参照)。
2. 動作が確認できたら、他の SCSI 機器をスキャナの後ろに接続してみてください。このとき、SCSI ID やターミネータの設定にご注意ください。詳しくは、スタートアップガイド (P.14) をご覧ください。



SCSI ボードに添付されている取扱説明書または Q&A 集などで確認

特定のコンピュータおよび SCSI ボードとの組み合わせにおいて、SCSI ボードのディップスイッチや、ソフトウェアの設定変更などが必要になる場合があります*。SCSI ボードに添付されている取扱説明書や Q&A 集には、このようなケースの具体的な対処方法がいくつか記載されていますので、確認してみてください。

* 他のボード (サウンド・TV チューナーなど) と I/O ポートアドレスなどの設定が重複することがあり、この場合は SCSI ボード側の設定を、ディップスイッチやソフトウェアなどにより変更します。

チェック



デジチェーンの場合、他の SCSI 機器に接続上の制限がないか確認

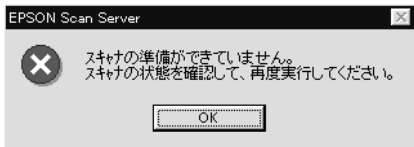
SCSI 機器によっては SCSI ID や接続の順序が制限されているものがあります。お使いの SCSI 機器の取扱説明書または readme ファイルでご確認ください。（readme ファイルとは、SCSI 機器用のソフトウェアが納められている CD-ROM などに入っている文書ファイルで、使用上の制限など、読んでほしい内容が書かれています）

EPSON Scan Server 起動時のエラー

メッセージ	対 処
スキャナの準備ができていません。スキャナの状態を確認して、再度実行してください。	① スキャナの電源がオフになっているか、SCSI 接続に問題があります。55 ページの [EPSON Scan Server の設定でのトラブル] を参照して対処してください。 ② EPSON TWAIN Pro の起動中は、同一スキャナに対して EPSON Scan Server を起動することはできません。EPSON TWAIN Pro を起動している場合は、終了してください。 ③ スキャナサーバの電源をオフにしている間にスキャナの SCSI ID を変えた場合は、このエラーが表示されます。コントロールパネルから [EPSON Scan Server の設定] を開き、接続の設定をしてください（24 ページ参照）。
無効なスキャナです。スキャナの機種や設定を確認してください。 プログラムを終了します。	使用できるスキャナは、ES-6000 です。
スキャナは他のプログラムが使用中です。他のプログラムを終了させるか、使用するスキャナを変更してください。 プログラムを終了します。	EPSON TWAIN Pro が起動中です。EPSON TWAIN Pro を終了してください。

メッセージ	対 処
ネットワークに問題があります。ネットワークの接続や設定を確認してください。 プログラムを終了します。	ネットワークボードやケーブルの接続、またはTCP/IP 設定などを確認してください(14 ページ参照)。
必要なメモリを割り当てることができません。他のアプリケーションを終了してから実行してください。 プログラムを終了します。	他のアプリケーションソフトを終了して空きメモリを確保してください。
オペレーティングシステムが不適切です。動作対象のオペレーティングシステムで実行してください。 プログラムを終了します。	動作対象のオペレーティングシステムは、Windows95/98、WindowsNT3.51/4.0 (Server/Workstation) です。
システムリソースの初期化に失敗しました。システムを再起動してください。 プログラムを終了します。	Windows を再起動してください。
スキャナにエラーが発生しています。 スキャナの状態を確認してください。	① スキャナの電源を入れ直してみてください。 ② SCSI ケーブルがはずれていないか確認してください。
一定時間アクセスがなかったため、コネクションを切断しました。	クライアント PC 側で、15 分以上 EPSON TWAIN Pro Network の未使用状態が続いたので、接続を解除しました。 スキャナを使用する場合は、再度 EPSON TWAIN Pro Network を起動してください。
ネットワークのコネクションが切断されました。クライアントがネットワークに問題が発生しました。 クライアントの状態を確認してください。	① データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。接続を確認してください。 ② クライアント PC が遠隔地にあるため、所定の時間内にデータを送受信できませんでした。クライアント PC 側の [EPSON TWAIN Pro Network の設定] でタイムアウト時間を長くしてください (69 ページ参照)。
データの受信に失敗しました。クライアントがネットワークに問題が発生しました。クライアントの状態を確認してください。	
データの送信に失敗しました。クライアントがネットワークに問題が発生しました。クライアントの状態を確認してください。	
スキャナとの通信に失敗しました。	① スキャナの電源がオフになっているか、エラーが発生しています。これらをご確認ください。 ② SCSI 接続に問題があります。55 ページの [EPSON Scan Server の設定でのトラブル] を参照して対処してください。

スキャナサーバ起動時のエラー

エラー	 このエラー画面は、EPSON Scan Server のインストール時に「スタートアップに EPSON Scan Server ショートカットアイコンを登録」するように設定した場合のみ表示されます。
原因・対処	スキャナサーバの起動時にスキャナの電源がオフになっているか、スキャナが接続されていません。 スキャナを共有する場合 ① OK ボタンをクリックしてこの画面を閉じます。 ② スキャナサーバの電源をオフにします。 ③ スキャナをスキャナサーバに接続し、スキャナの電源をオンにします。 ④ スキャナサーバの電源をオンにします。これでスキャナを共有できます。 スキャナを共有しない場合 ① OK ボタンをクリックしてこの画面を閉じます。 ② Windows は問題なく使用できます。このままお使いください。 Windows95/NTの環境で、スキャナサーバの電源をオフにしている間にスキャナの SCSI ID を変えた場合にもこのエラーが表示されます。この場合は、次のように対処してください。 ① コントロールパネルから「EPSON Scan Server の設定」を開きます。 ② 「スキャナ選択」項目にスキャナ名が表示されていることを確認し、OK ボタンをクリックします。 ③ スキャナを共有する場合は、EPSON Scan Server を起動します。

Windows95/98 で SCSI ボードが認識されないときは

ここでは、SCSIボードの取り付けとSCSIドライバのインストールを確認します。
まず、お使いのSCSIボードがWindows95/98対応品（プラグ＆プレイ対応品）か
ご確認ください。
（プラグ＆プレイとは、周辺装置やボードなどの自動設定機能のことです）



ポイント

Windows95/98で認識できても、エプソン推奨のSCSIボード以外ではスキャナの動作保証は致しかねます。推奨SCSIボードについては、エプソンFAXインフォメーションの「スキャナ・その他製品関連情報」でご確認ください。FAX番号は裏表紙にあります。

SCSI ボードがプラグ & プレイに対応している場合

プラグ & プレイに対応しているにもかかわらず、SCSIボードが認識されない場合は、SCSIボードが正しく取り付けられていないことが考えられます。取り付けを確認してください。

SCSIボードが正しく取り付けられていれば、自動的にSCSIドライバがインストールされます。

※ SCSIボードがPCIバス用でない場合、ボードがプラグ＆プレイ対応品でも、コンピュータがプラグ＆プレイに対応していない場合があります。コンピュータメーカーにお問い合わせください。

SCSI ボードがプラグ & プレイに対応していない場合

まず、SCSIボードが正しく取り付けられているか確認してください。そのあと、下記手順でSCSIドライバをインストールします。

- 1 [コントロールパネル] の [ハードウェア] または [ハードウェアの追加] アイコンをダブルクリックします。
- 2 画面の指示にしたがってSCSIボードを検出します。なお、検出の途中でコンピュータが応答しなくなることがありますので、他のアプリケーションは終了しておいてください。（コンピュータが応答しなくなった場合は、リセットしてください）
- 3 SCSIボードを検出できたら、SCSIドライバをインストールしてください。詳しくは、SCSIボードの取扱説明書をご覧ください。またはSCSIボードのメーカーにお問い合わせください。

SCSIボードが検出されない場合は、ボードの取り付けを確認してください。

- 4 インストールが終了したら、[コントロールパネル] の [システム] の [デバイスマネージャ] でSCSIボードの認識を確認してください。詳しくは、スタートアップガイド(P.12)をご覧ください。

エラーメッセージ（クライアント PC）

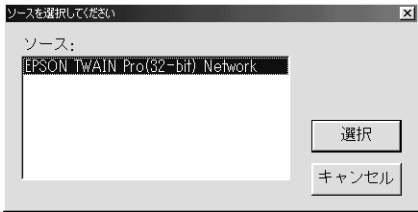
クライアントPCでエラーメッセージが表示された場合は、エラーの内容に応じて次のように対処してください。

〔EPSON TWAIN Pro Network の設定〕でのエラー

メッセージ	対 処
ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。 指定したネットワークスキャナが存在しないかネットワークに問題があります。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。	① 入力したIPアドレスまたはホスト名が正しいか確認してください。 ② スキャナサーバやスキャナの電源がオンになっているか確認してください。 ③ ネットワークケーブルまたはSCSIケーブルの接続を確認してください。 ④ お使いのパソコンまたはスキャナサーバのネットワーク設定に問題がないか、ネットワーク管理者に相談の上、確認してください。 上記を確認してもエラーが発生する場合は、ネットワーク自体の問題が考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 ネットワークスキャナに問題があり使用できません。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。	スキャナの電源がオンになっているか、またはスキャナサーバが正常に動作しているか確認してください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 ネットワークTWAIN利用者が使用中のためネットワークスキャナは使用できません。 利用者:XXX.XXX.XX.XX	他の人（メッセージに表示されるアドレスのユーザー）がEPSON TWAIN Pro Networkを使用中です。 そちらのEPSON TWAIN Pro Networkが閉じられるまでお待ちください。
ネットワークリソースの初期化に失敗しました。システムを再起動してください。	Windowsを再起動してください。
データの受信に失敗しました。 ネットワークスキャナがネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。	① データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。接続を確認してください。 ② スキャナ（サーバ）が遠隔地にあるため、所定の時間内にデータが受信できませんでした。 〔EPSON TWAIN Pro Networkの設定〕でタイムアウト時間を長くしてください（69ページ参照）。

EPSON TWAIN Pro Network 起動時のエラー

TWAIN データソースまたはインターフェイスのエラー

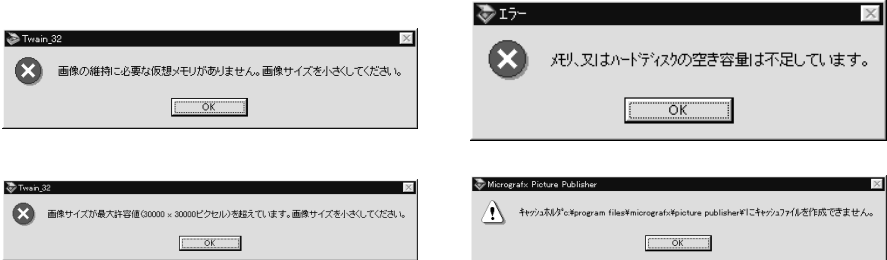
エラー の例	 ※エラー内容はTWAIN 対応ソフトにより異なります
原因・ 対処	以下のように TWAIN データソースを選択していないため  EPSON TWAIN Pro Networkを起動する前に、TWAIN 対応ソフトでTWAIN データソースを選択してください。選択方法はTWAIN 対応ソフトによって異なりますので、TWAIN 対応ソフトの取扱説明書でご確認ください。

ネットワークに関するエラー

メッセージ	対 処
ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。 指定したネットワークスキャナが存在しないかネットワークに問題があります。 EPSON TWAIN Pro Network設定でネットワークスキャナが使用可能かテストしてください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	①コントロールパネルから[EPSON TWAIN Pro Networkの設定]を開き、正しいIPアドレスまたはホスト名が登録されているか確認の上、テストしてください(32ページ参照)。 ②スキャナやスキャナサーバの電源がオンになっているか確認してください。 ③ネットワークケーブルまたはSCSIケーブルの接続を確認してください。 ④お使いのパソコンやスキャナサーバのネットワーク設定に問題がないか、ネットワーク管理者に相談の上、確認してください。 上記を確認してもエラーが発生する場合は、ネットワーク自体の問題が考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。
ネットワークスキャナに問題があるため使用できません。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	スキャナの電源がオンになっているか、またはスキャナサーバが正常に動作しているか確認してください。
ネットワークTWAIN利用者が使用中のため、ネットワークスキャナは使用できません。 利用者:XXX.XXX.XX.XX	他の人(メッセージに表示されるアドレスのユーザー)がEPSON TWAIN Pro Networkを使用中です。そちらのEPSON TWAIN Pro Networkが閉じられるまでお待ちください。
接続するネットワークスキャナの情報がありません。 EPSON TWAIN Pro Network設定プログラムでネットワークスキャナの情報を登録してください。	コントロールパネルから[EPSON TWAIN Pro Networkの設定]を開き、スキャナサーバのIPアドレスまたはホスト名を登録してください。詳しくは、32ページをご覧ください。
データの受信に失敗しました。 ネットワークスキャナがネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	①データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。接続を確認してください。 ②スキャナ(サーバ)が遠隔地にあるため、所定の時間内にデータが受信できませんでした。 [EPSON TWAIN Pro Networkの設定]でタイムアウト時間を長くしてください(69ページ参照)。
データの送信に失敗しました。 ネットワークスキャナがネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。	

EPSON TWAIN Pro Network 使用時のエラー

ハードディスクやメモリ関連のエラー

エラー	
原因・対処	これらのエラーは、コンピュータのハードディスクやメモリの空き容量が不足しているときに起こります。70 ページを参照の上、空き容量を確保してください。

ネットワークに関するエラー

メッセージ	対 処
ネットワークスキャナでストップボタンが押されました。 EPSON TWAIN Pro Network を終了します。	他の人がEPSON Scan Serverのストップボタンを押したため、EPSON TWAIN Pro Network が強制終了されました。 再度 EPSON TWAIN Pro Network を起動してください。
一定時間アクセスがなかったため、コネクションが切断されました。 EPSON TWAIN Pro Network を終了します。	約15分間EPSON TWAIN Pro Networkの操作がなかったため、EPSON TWAIN Pro Network が強制終了されました。 取り込みを行う場合は、再度 EPSON TWAIN Pro Network を起動してください。
ネットワークスキャナでネットワークに関するエラーが発生しました。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Network を終了します。	スキャナサーバとスキャナの接続ケーブルが外れたか、またはスキャナサーバが何らかの原因により動作不能状態になった可能性があります。 接続を確認してください。または、スキャナサーバの電源を入れ直してみてください。

ADF 使用時のエラー

エラーメッセージ	対 処
ADF に用紙がありません。	ADF に原稿をセットしてください。
ADF の用紙が詰まりました。	ユーザーズガイド (P.124) を参照し、詰まっている原稿を取り除いてください。
オプションのカバーが開いています。	ADF または ADF のカバーをしっかりと閉じてください。
原稿台に用紙が残っていないことを確認してください。	ADF から取り込む場合は、原稿台に用紙を置かないでください。
データの受信に失敗しました。	- 取り込み動作中は、ADF または ADF のカバーを開けないでください。 - ADF で用紙が詰まった場合にも、このメッセージが表示される場合があります。その場合は、ユーザーズガイド (P.124) を参照して対処してください。

画像取り込み時のトラブル

EPSON TWAIN Pro Network を起動できない

エラーメッセージが表示される場合は、63 ページの「EPSON TWAIN Pro Network 起動時のエラー」を参照して対処してください。



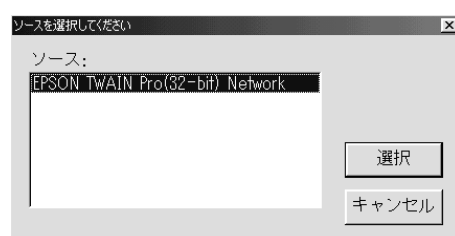
【EPSON TWAIN Pro Networkの設定】で、スキャナサーバのIP アドレスまたはホスト名を正しく入力または選択していますか？

コントロールパネルから「EPSON TWAIN Pro Network の設定」を開き、IP アドレスまたはホスト名が正しいか確認してください。
詳しくは、29 ページをご覧ください。



ソフトウェアで TWAIN データソースを正しく選択していますか？

お使いの TWAIN 対応ソフトの取扱説明書を参照し、TWAIN データソースの選択画面で「EPSON TWAIN Pro (32-bit) Network」を選択してください。



スキャナサーバ側の準備はできていますか？

スキャナの電源がオンになっているか、また EPSON Scan Server が起動しているか確認してください。



他の TWAIN 対応ソフトで試してみてください。

何らかの原因により、TWAIN 対応ソフトの動作が不安定になっていることも考えられます。他の TWAIN 対応ソフトから起動してみてください。または、コンピュータを再起動してみてください。

エラーが出て画像を取り込めない



ハードディスクに、必要な空き容量がありますか？

ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の2倍以上の空き容量が必要です。不足している場合は、不要なデータを削除したり、ハードディスクを増設するなどして必要な容量を確保してください。取り込む画像データ容量の目安は、EPSON TWAIN Pro Networkの「出力サイズ」項目で確認できます。

なお、フォトタッチソフトを使用している場合、フォトタッチソフトが仮想記憶領域として多くの容量を使用していることがあります。必要に応じて、ハードディスクを増設してください。



メモリの空き容量は十分にありますか？

次のときは、メモリの空き容量が減って画像が取り込めないことがあります。

1. 複数のソフトウェアを同時に使用している
2. 他のソフトウェアで大きなデータを扱っている
3. クリップボードに大きなデータがある

これらの場合、ソフトウェアの動作が遅くなるなどの症状が現れます。次のように対処して空きメモリを確保してください。

- 1 の場合： 他のソフトウェアを終了する
- 2 の場合： 他のソフトウェアでデータを保存の上、できればそのソフトウェアを終了する
- 3 の場合： 念のため、コンピュータを再起動する

必要なメモリ容量は画像データによって異なりますが、カラー原稿の取り込みでは、64MB以上を推奨します。（画像データによっては、さらに多くの容量を必要とします。メモリ容量は、多ければ多いほど有利です）

タイムアウト時間の設定

EPSON TWAIN Pro Network の設定時や起動時に「データの受信に失敗しました」というエラーメッセージが表示された場合は、次の手順でタイムアウト時間の設定を変更してください。

1

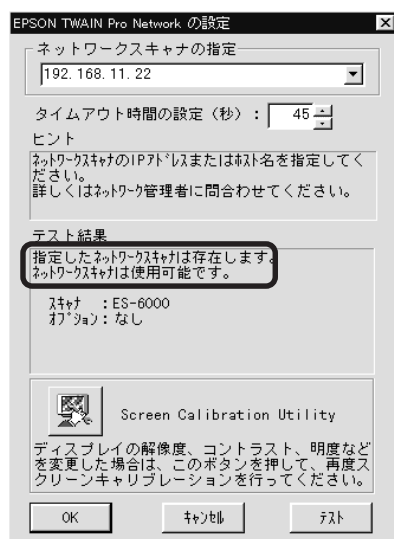
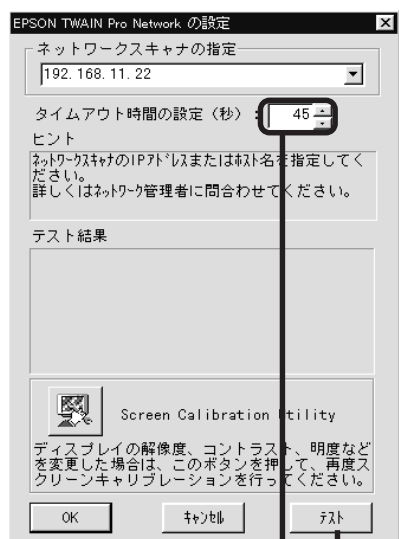
コントロールパネルから「EPSON TWAIN Pro Networkの設定」を開きます。



2

①タイムアウト時間を長めに設定し、② **テスト** ボタンをクリックします。右のメッセージが表示されたらデータの受信は成功です。

▲ ボタンで時間が長く、▼ ボタンで時間が短くなります。



①時間を長めに設定して、 ②クリックします



ポイント

- 必要な時間は、お使いのネットワーク環境や時間帯などによって異なります。15秒ずつくらいの間隔で時間を長くしていき、エラーが出なくなる時間を見つけてください。
- 設定できる時間は、30秒～300秒(1秒刻み)です。(初期設定は30秒)

3

OK ボタンをクリックします。これで設定は終了です。

ソフトウェアの再インストール

何らかの原因でソフトウェアの動作が不安定になっている場合は、次の手順で再インストールしてください。

ソフトウェアの削除

ソフトウェアを再インストールする前に、現在インストールされているソフトウェアを、アンインストールプログラムを使用して削除（アンインストール）してください。



ポイント

- アンインストールプログラムを使用してEPSON TWAIN Pro Networkを削除しても、[設定保存] ダイアログに保存されている設定は削除されません。
- 削除を実行する前に、コントロールパネルを開けておいてください。コントロールパネルが開いていると、一部のファイルが削除されません。

1

アンインストーラを起動します。

EPSON Scan Server を削除する場合

Windows95/98/NT4.0	[スタート] – [プログラム] – [EPSON Scan Server] – [EPSON Scan Server アンインストール] の順にクリックします。
WindowsNT3.51	[EPSON Scan Server] グループの [EPSON Scan Server アンインストール] アイコンをダブルクリックします。

EPSON TWAIN Pro Network を削除する場合

Windows95/98/NT4.0	[スタート] – [プログラム] – [EPSONネットワークスキャナ] – [EPSON TWAIN Pro Network アンインストール] の順にクリックします。
WindowsNT3.51	[EPSON ネットワークスキャナ] グループの [EPSON TWAIN Pro Networkアンインストール] アイコンをダブルクリックします。

2

はい ボタンをクリックします。削除が実行されます。

3

OK ボタンをクリックします。これで削除は終了です。

4

コンピュータを再起動します。

この後は、下記ページを参照してソフトウェアを再インストールしてください。

EPSON Scan Server 20 ページ

EPSON TWAIN Pro Network..... 26 ページ

最新のソフトウェア入手方法

ソフトウェアをバージョンアップする際は、エプソン販売のホームページおよび、パソコン通信による提供を行う予定です。

ソフトウェアのバージョンアップ時期は未定です。

パソコン通信

・NIFTY-Serve : EPSON Information Forum (コマンド: GO_FEPSONI)
_はスペースです

パソコン通信経由でのダウンロード*1・解凍*2・インストール方法については、パソコン通信上に記載されていますので、そちらをご覧ください。なお、インストールする前に、前ページを参照して旧バージョンのソフトウェアを削除してください。

インターネット

エプソン販売のホームページアドレスは次の通りです。

<http://www.i-love-epson.co.jp>

インターネット経由でのダウンロード*1・解凍*2・インストール方法については、ホームページに記載されていますので、そちらをご覧ください。なお、インストールする前に、前ページを参照して旧バージョンのソフトウェアを削除してください。

- *1 ダウンロード：パソコン通信やインターネット上に登録されているデータを、ネットワーク通信を介して自分のコンピュータに保存することです。
- *2 解凍：ダウンロードしたファイルは圧縮（複数のファイルをまとめて、データ容量を小さくすること）されています。解凍とは、圧縮されているデータを元のファイルに復元することです。

フロッピーディスクでの郵送

エプソンディスクサービスで承っております。郵便局へ実費をお振り込み頂くと、郵送にてお送りいたします。

申込方法の詳細はエプソン FAX インフォメーションでご確認ください。FAX インフォメーションの番号は裏表紙にあります。

付録

ここでは、次の内容について説明しています。

- 用語解説..... P.74
- 索引 P.79

英数字

A API :

Application Program Interfaceの略で、アプリケーションソフトとコンピュータ(OS)の仲立ちをするもの。汎用性のあるAPIを定めることによって、周辺装置のインターフェイスが容易に使えるようになる。TWAINとは、スキャナを制御するためのAPIの規格。

D DHCP :

DHCPはDynamic Host Configuration Protocol(動的ホスト構成プロトコル)の略。クライアントPCの起動時に、DHCPサーバが自動的にIPアドレスとその関連情報を割り当てる仕組み。

→ TCP/IP、クライアント

E Ethernet (イーサネット) :

コンピュータやワークステーションなどで使われるネットワーク方式のこと。もっとも広く普及している方式。

通信速度は10Mbps。接続ケーブルには、10BASE-T、10BASE-2 などがある。

→ 10BASE/100BASE

H HUB (ハブ) :

10BASE-T/100BASE-TXのケーブルを束ねるための、ネットワークの接続装置。

10BASE-T/100BASE-TXでは、各コンピュータを直接接続するのではなく、ハブを介してスター状に接続するため、クライアントPCの移動や増設の際に、ネットワークを停止する必要がない。

→ 10BASE/100BASE、クライアント

I IP アドレス :

IPはInternet Protocolの略。TCP/IPプロトコルによるネットワークで使われるアドレス(識別子)で、これによりネットワーク上でコンピュータを特定する。

IPアドレスは数字の羅列(192.168.11.22など)なので、インターネットの世界では、通常は分かりやすい名称(ホスト名)を使用する。

→ TCP/IP、ホスト名

IPアドレスは、外部との接続（インターネットへの接続・電子メールなど）を行う際には、JPNIC (<http://www.nic.ad.jp/index-j.html>) に申請を行って正式に取得していただく必要がありますので、システム管理者にご相談ください。

なお、IPアドレスを使用するにあたって、外部との接続を将来的にも一切行わないという条件のもとに、下記の範囲のプライベートアドレスを使用できます。（RFC1918 で規定されています）

プライベートアドレス：

10.0.0.0 ～ 10.255.255.255

172.16.0.0 ～ 172.31.255.255

192.168.0.0 ～ 192.168.255.255

○ OCR：

Optical Character Recognition の略で、光学文字認識の意。印字された文字を読み取り、テキストデータ化すること。汎用のスキャナを用いる場合は、OCRソフトが必要になる。なお、専用の光学文字認識装置の場合は、Optical Character Reader になる。

ⓧ TCP/IP：

TCP/IP は Transmission Control Protocol/Internet Protocol の略。コンピュータ・ネットワーク内の通信で使用される、世界的な標準プロトコルのこと。

→ プロトコル

TWAIN（トウェイン）：

スキャナを制御するソフトウェアのための、アプリケーションインターフェイス (API) の規格。取り込みソフトウェア自体も TWAIN と呼ばれる。

付属の EPSON TWAIN Pro Network は、この TWAIN 規格に対応しているので、各種 TWAIN 対応ソフトから画像を直接取り込むことができる。

→ API

① 10BASE/100BASE（テンベース／ヒャクベース）：

Ethernet の仕様で定められたケーブル接続の規格。10BASE には、ツイストケーブルを使う 10BASE-T、直径 5mm の同軸ケーブルを使う 10BASE-2、直径 10mm の同軸ケーブルを使う 10BASE-5 などがある。

10BASE の機構をそのまま利用し、通信速度を 100Mbps に高めた規格を 100BASE-TX と言う。

→ Ethernet

アイウエオ

カ 解像度 (resolution) :

解像度には、[印刷解像度] と [画像解像度] と [表示解像度] などがある。

印刷解像度 :

例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹きつけて印刷 (画像を表現) する。このインクの粒が約 25.4mm {1 インチ} 幅にいくつあるかを [印刷解像度] といい、単位は dpi (dot per inch) で表す。インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

画像解像度 : → 画像を取り込むときに、EPSON TWAIN Pro Networkで 設定する解像度

画像データ自体を構成する画素 (点) が約 25.4mm {1 インチ} 幅にいくつあるかを表すもので、単位は印刷解像度と同じく、dpi (dot per inch) で表す。画素数が多いほど画像はより精細になるが、データ量が多くなるため画像の取り込み / 保存 / 読み込みなどに時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

取り込む画像の解像度は 50 ~ 9600dpi まで設定可能だが、画像をプリンタで印刷する場合、プリンタの印刷解像度の 1/3 以上に設定しても印刷品質は向上しない。ただし、EPSON PM カラープリンタで印刷する場合は、1/2 が最適。

表示解像度 :

画像をコンピュータのディスプレイに表示したときに、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル (またはドット)。ディスプレイ自体の表示能力を表すときも表示解像度を用いる。

ク クライアント (Client) :

ネットワーク上でサーバの提供するサービスを受けるコンピュータのこと。クライアント PC とも言う。クライアント PC を使用する人を、一般にユーザーと言う。

クリップボード (clip-board) :

ソフトウェア間でデータを交換するときに、データを保存する場所のこと。メモリを使用する。

異なったシステム間、ソフトウェア間で情報通信を行う場合に必要とされる、通信上のルール／約束事／規約のこと。接続の開始／終了から電子メールの形式まで、さまざまな規約を定めている。語源は外交儀礼。

ホ ホスト名 (Host name) :

インターネットに接続されたコンピュータを特定する名称のこと。インターネットでは、インターネット上のコンピュータに識別子 (IP アドレス) をつけることでコンピュータを特定し、通信するが、IP アドレスは数字の羅列 (192.168.11.22 など) のため、通常は分かりやすいホスト名 (<http://www.i-love-epson.co.jp> など) を用いる。
なお、ホスト名を使用するには、DNS サービスが必要。
→ IP アドレス

メ メモリ (memory) :

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域と言える。
画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

索引

英数字

- 10BASE/100BASE` 4
- Ⓒ CPU 5,7
- Ⓓ DHCP 4
- Ⓔ EPSON Scan Server
 - インストール 22
 - エラー 55,58,60
 - 起動 38
 - 機能説明 39,40
 - 削除 71
 - 設定 24
- EPSON TWAIN Pro Network
 - インストール 28
 - エラー 62,63,65
 - 起動 42
 - 削除 71
 - 設定 32
 - タイムアウト時間の設定 69
 - 取り込み方 45
- Ⓕ HUB 4
- Ⓖ IPアドレス 15,17,19,29
- Ⓖ OCR 45
- Ⓖ PageManager
 - インストール 32
 - 応用 3
 - 設定 33
- Ⓖ Screen Calibration 30
- Ⓖ SCSI 10
- Ⓖ TCP/IP設定
 - Windows95/98 14
 - WindowsNT3.51 18
 - WindowsNT4.0 16

アイウエオ

- ア アイコンモード
 - 終了方法 40
 - 状態表示 39
 - ダイアログボックス表示 39
 - 取り込み操作 39
- アドレス 15,17,19,29
- アンインストール 24,32,71
- イ インストール
 - EPSON Scan Server 22
 - EPSON TWAIN Pro Network ... 28
 - 情報ファイル 11
- エ エラー
 - EPSON Scan Server起動時 58
 - EPSON Scan Serverの設定時 . 55
 - EPSON TWAIN Pro Network
 - 起動時 63
 - EPSON TWAIN Pro Network
 - 使用時 65
 - EPSON TWAIN Pro Networkの
 - 設定時 62
 - スキャナサーバ起動時 60
- カ 解像度 7,8
- 画像データ容量の目安 7,8
- ク クライアントPC
 - インストール 26
 - エラー 62
- サ 再インストール 71
- 削除 24,32,71
- シ 情報ファイル 11
- ス スキャナサーバ
 - インストール 20
 - トラブル 55
 - スキャナビボタン 39,41,50
 - スクリーンキャリブレーション 30
 - スタートアップ 22,25,60
 - スタートボタン 39,41,50
 - ストップボタン 39,41

セ	セグメント	4
	接続テスト	
	EPSON Scan Server	22
	EPSON TWAIN Pro Network ...	29
タ	ダイアルアップ接続	42
	ダイアログボックスモード	
	終了方法	41
	アイコン表示	40
	取り込み操作	41
	タイムアウト時間の設定	69
ト	動作環境	
	EPSON Scan Server	5
	EPSON TWAIN Pro Network	7
	対応スキャナ	4
	ネットワーク環境	4
	トラブル	
	EPSON Scan Server	55
	EPSON TWAIN Pro Network ...	62
	SCSIボードが認識されない	61
	発生したら	54
	取り込み方	45
ネ	ネットワークで利用する仕組み	2
ホ	ホスト名	29
	保存	48,51
メ	メモリ	5,7
ヨ	容量	7,8

複製上のご注意

以下の行為は、法律により禁止されています。

- ・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- ・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- ・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
- ・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- ・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- ・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

書籍、絵画、版画、図画、写真などの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。